

JSesh ユーザーズガイド

【基本編】

永井正勝

東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門（U-PARL）・特任准教授

nagai.masakatsu@mail.u-tokyo.ac.jp

Ver.1 (2021年7月22日)

本ファイルはクリエイティブ・コモンズ・ライセンスの「表示 - 非営利 4.0 国際」で提供します



【1】 JSeshを使う前提

スライド

- ・ 1-1 古代エジプト語資料を読むということ ▶ 5
- ・ 1-2 JSeshを使用する際の予備知識 ▶ 6
- ・ 1-3 ヒエログリフ番号 [1] Gardiner式 ▶ 7
- ・ 1-4 ヒエログリフ番号 [2] Hieroglyphica式 ▶ 10
- ・ 1-5 ヒエログリフ番号 [3] Thot Sign List (TSL) ▶ 11
- ・ 1-6 転写記号：Manuel de Codage (MdC) ▶ 12
- ・ 主要 1 子音文字一覧 ▶ 14

【2】 JSeshを使う：文字入力

- ・ 2-1 JSeshのWEBサイトのトップ画面 ▶ 15
- ・ 2-2 なぜJSeshを使用するのか？ ▶ 16
- ・ 2-3 JSeshの起動と新規ファイルの作成 ▶ 18
- ・ 2-4 ヒエログリフの入力 ▶ 22

【3】 JSeshを使う：ファイルを保存する

- ・ 3-1 JSesh形式でファイルを保存する ▶ 31
- ・ 3-2 JSesh以外の形式でファイルを保存する ▶ 33

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

スライド

- ・ 4-1 目標とするヒエログリフ
- ・ 4-2 タイプ入力枠を利用した文字の組み合わせ
- ・ 4-3 メニューを利用した文字の組み合わせ
- ・ 4-4 書字方向の変更

▶ 34
▶ 37
▶ 40
▶ 42

【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

- ・ 5-1 文字を赤色にする
- ・ 5-2 文字を黒色に戻す

▶ 48
▶ 51

【6】 JSeshを使う：字間を調整する

- ・ 6-1 字間の自動調整
- ・ 6-2 下付き文字の縦位置センタリング

▶ 54
▶ 55

目次

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

スライド

- ・ 7-1 ヒエログリフをコピーする ▶ 56
- ・ 7-2 ヒエログリフをワードにペーストする ▶ 58
- ・ 7-3 ペーストした画像の拡大縮小 ▶ 59
- ・ 7-4 コピー形式の変更 ▶ 60
- ・ 7-5 コピー形式とペーストの可否 ▶ 61

【8】 JSeshを使う：練習問題

- ・ 8-1 問題 1 ▶ 63
- ・ 8-2 問題 2 ▶ 64
- ・ 8-3 問題 1 の解答 ▶ 67
- ・ 8-4 問題 2 の解答 ▶ 68
- ・ 8-5 グロス ▶ 70

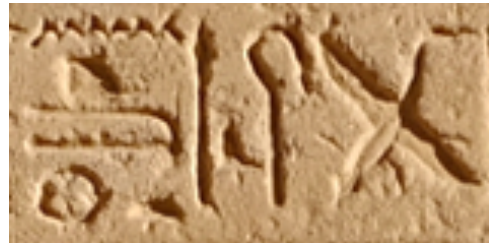
謝辞 ▶ 71

奥付 ▶ 72

【1】 JSeshを使う前提

1-1 古代エジプト語資料を読むということ

【資料】



【翻字】

G40-S38-N29-O29v-N35-I6-Aa15-X1-O49

transliteration



G40



S38-N29



O29v



N35



I6-Aa15-X1-O49

【転写】

pꜣ

ḥqꜣ

ꜥꜣ

n(-i)=

km-t

transcription

*精密なtranscriptionではない

【語釈】

定冠詞:M.SG

支配者(M.SG)

偉大な(M.SG)

の[-M.SG]=

エジプト-F.SG

gloss

【構文】

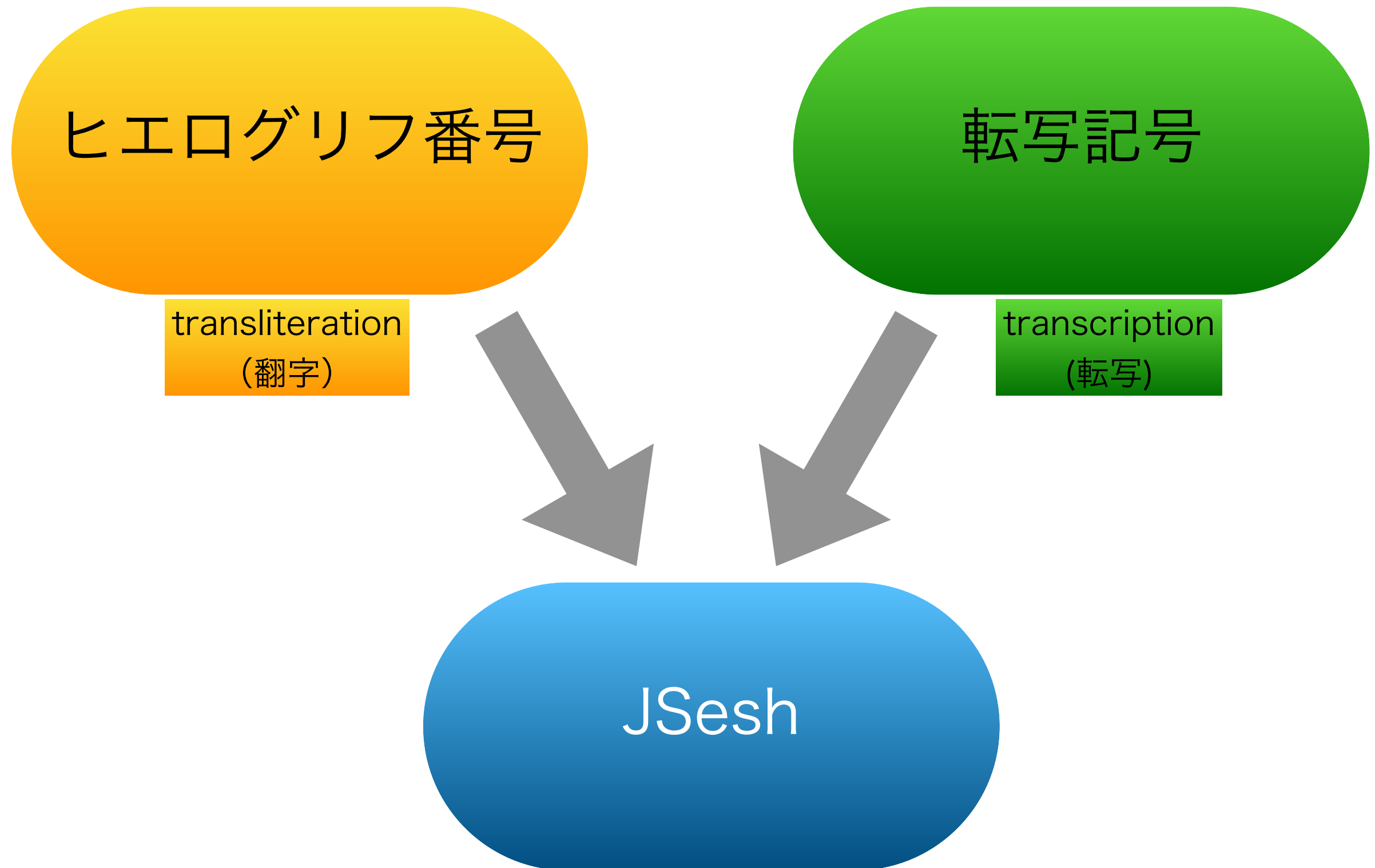
名詞句

【訳】

「エジプトの偉大なる支配者」

【1】 JSeshを使う前提

1-2 JSeshを使用する際の予備知識



【1】 JSeshを使う前提

1-3 ヒエログリフ番号 [1] Gardiner式

ヒエログリフ番号

基本となる枠組み

Gardiner
1928

Gardiner
1927

Gardiner
1950

Gardiner式

1928 + 1927の枠組みに1950で付加された番号が加わったものがGardiner式番号

【1】 JSeshを使う前提

1-3 ヒエログリフ番号 [1] Gardiner式

ヒエログリフ番号

Alan H. Gardiner (1928)

Catalogue of the Egyptian hieroglyphic printing type. From matrices owned and controlled by Dr. Alan H. Gardiner. In two sizes 18 point, 12 point with intermediate forms. Oxford: University Press.

Alan H. Gardiner (1927,1st)

Egyptian Grammar. being an introduction to the study of hieroglyphs. Oxford: Clarendon Press.

Alan H. Gardiner (1950,2nd)

Egyptian Grammar. being an introduction to the study of hieroglyphs. Oxford: Geoffrey Cumberlege, Oxford University Press.

【1】 JSeshを使う前提

1-3 ヒエログリフ番号 [1] Gardiner式

ヒエログリフ番号

Gardiner式
約751種類



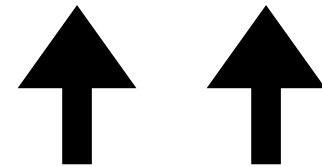
A1

A類=人とその職業



G17

B類=鳥類



範疇分類
数字

【1】 JSeshを使う前提

1-4 ヒエログリフ番号 [2] Hieroglyphica式

ヒエログリフ番号

Nicolas-Christophe Grimal, Jochen Hallof, Dirk van der Plas (2000, 2nd)
Hieroglyphica: sign list = liste des signes = Zeichenliste. Utrecht, Paris:
Centre for Computer-aided Egyptological Research.

Hieroglyphica式
(拡張Gardiner式)
4706種類

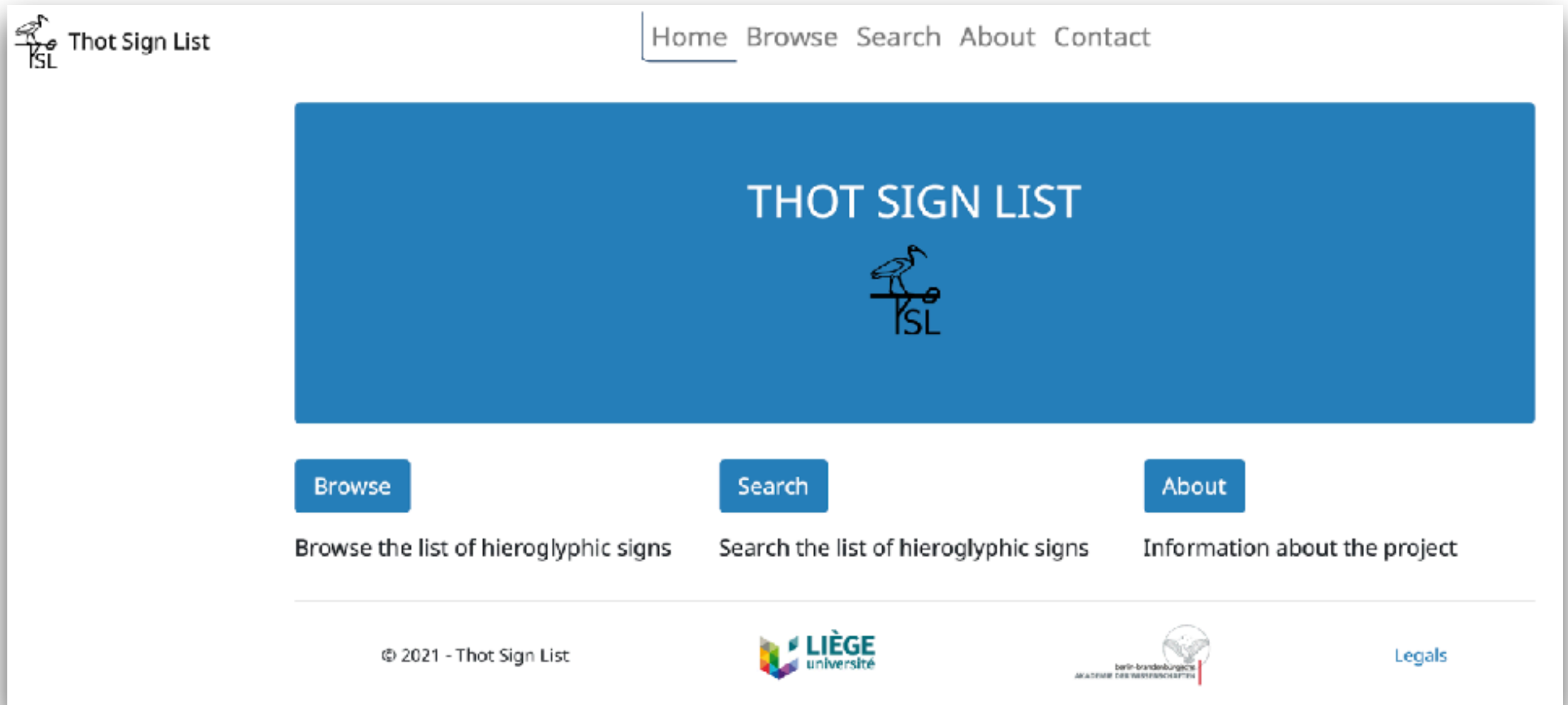


WEB版 <https://hieroglyphes.pagesperso-orange.fr/Hieroglyphica%20=%20A.htm>

【1】 JSeshを使う前提

1-5ヒエログリフ番号 [3] Thot Sign List (TSL)

ヒエログリフ番号



<https://thotsignlist.org>

【1】 JSeshを使う前提

1-6 転写記号：Manuel de Codage (MdC)

転写記号

マニユエル・ド・コダージュ

Encoding Egyptian transliteration

<http://www.catchpenny.org/codage/#trans>

MdC (ラテン文字)

<i>ʒ</i> = A	<i>ī</i> = i	<i>ʿ</i> = a	<i>w</i> = w	<i>b</i> = b	<i>p</i> = p	<i>f</i> = f	<i>m</i> = m
<i>n</i> = n	<i>h</i> = h	<i>ḥ</i> = H	<i>ḫ</i> = x	<i>ḥ</i> = X	<i>s</i> = s	<i>š</i> = S	<i>ḳ</i> = q
<i>k</i> = k	<i>g</i> = g	<i>t</i> = t	<i>ṭ</i> = T	<i>d</i> = d	<i>ḏ</i> = D		

この対応表のうち、=の右側にあるMdC(ラテン文字)をJSeshで使用する

[重要] 文字番号とMdCのその他の対応は以下のWEBに掲載されている

Appendix B: List of sign numbers and phonetic values

<http://www.catchpenny.org/codage/#app2>





【1】 JSeshを使う前提

1-6 転写記号：Manuel de Codage (MdC)

転写記号










Codes for arranging hieroglyphs in groups










<http://www.catchpenny.org/codage/#groups>










-	hieroglyphic sign separator	i-ii-m-Htp	
:	subordination of signs	Y1:Z2	
*	juxtaposition within a group	p*t:pt	
()	cluster positioning within a group	p*(t:Z4):pt	

***** , **:** , **()** をJSeshでも使用することができる

主要 1 子音文字一覧

	1	2	3	4	5	6	7	8	9
ヒエログリフ									
ヒエログリフ 番号	G1	M17	M17*M17	Z4	D36	G43	Z7	D58	Q3
MdC	A	i	i*i	y	a	w	W	b	p
Transliteration Font	<i>ʒ</i>	<i>ĭ</i>	<i>y</i>		<i>ʕ</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>b</i>	<i>p</i>
転写	<i>ʒ</i>	<i>j</i>	<i>y</i>	<i>ĭ</i>	<i>ʕ</i>	<i>w</i>	<i>w</i>	<i>b</i>	<i>p</i>

	10	11	12	14	14	15	16	17	18
ヒエログリフ									
ヒエログリフ 番号	I9	G17	N35	D21	O4	V28	Aa1	F32	O34
MdC	f	m	n	r	h	H	x	X	z
Transliteration Font	<i>f</i>	<i>m</i>	<i>n</i>	<i>r</i>	<i>h</i>	<i>ḥ</i>	<i>ḥ</i>	<i>ḥ</i>	<i>s (z)</i>
転写	<i>f</i>	<i>m</i>	<i>n</i>	<i>r</i>	<i>h</i>	<i>ḥ</i>	<i>ḥ</i>	<i>ḥ</i>	<i>z</i>


	19	20	21	22	23	24	25	26	27
ヒエログリフ									
ヒエログリフ 番号	S29	N37	N29	V31	W11	X1	V13	D46	I10
MdC	s	S	q	k	g	t	T	d	D
Transliteration Font	<i>s</i>	<i>š</i>	<i>ḳ</i>	<i>k</i>	<i>g</i>	<i>t</i>	<i>ṯ</i>	<i>d</i>	<i>ḏ</i>
転写	<i>s</i>	<i>š</i>	<i>q</i>	<i>k</i>	<i>g</i>	<i>t</i>	<i>ṯ</i>	<i>d</i>	<i>ḏ</i>

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-1 JSeshのWEBサイトのトップ画面

JSesh

Documentation（操作マニュアル）
＊ここを読むと操作方法がわかります



The screenshot shows the JSesh website homepage. A blue arrow points to the 'Documentation' link in the top navigation bar. Another blue arrow points to the 'Download JSesh 7.5.5' button, which is highlighted with a red box. A red text label 'JSesh 7.5.5 のダウンロード' points to this button. The page features a header with the JSesh logo and a cat illustration, and a main content area with a description of the software and a list of features.

JSesh
An Open Source Hieroglyphic Editor

[Download JSesh 7.5.5](#) [Source Code](#) [Transliteration](#)

JSesh

JSesh is a word processor, for ancient Egyptian hieroglyphic texts. It's used in many professional egyptological publications: the [IFAO](#), the [JARCE](#), and all kinds of books.

- JSesh texts can be copied and pasted into other softwares (as MS/Word or Openoffice). It is also possible to create pictures in various graphical formats (jpeg, png, pdf, svg, emf, macpict, etc...)
- It is definitely allowed to use JSesh for publication. Mention of its use (in the same way one does mention fonts used in a book) would be nice, but is not an absolute requirement.
- JSesh is free: you can download and use it at no cost, and give copies of it.
- JSesh is opensource: its java code is freely available (under the [CeCill](#) license). For the user, it's definitely safer, as it means that, even if its present author was unable to work on it, other computer scientists might take on the development.

Citing JSesh

If you use JSesh in a scientific work, you can reference it the following way :

Rosmorduc, Serge. (2014). JSesh Documentation. [online] Available at: <http://jseshdoc.qenherkhopeshef.org> [Accessed 12 Jun. 2014].

<https://jsesh.qenherkhopeshef.org>

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-2 なぜJSeshを使用するのか？

JSesh

そもそも、なぜアプリなのか？

フォントで表示できないのか？



□ ◐ ≡ のように直列ではなく

□ ◐
≡ のように配列する必要がある

行/列の内部で文字の組版が行われる

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-2 なぜJSeshを使用するのか？

JSesh

JSeshで作成されるヒエログリフ



画像(+Unicode)

JSesh = ヒエログリフ・エディター

- ・ PDF等の形式で出力が可能
- ・ 画像としてWord等のアプリにペースト可能
- ・ 注釈を付加することも可能

<応用技>

- ・ Unicode 形式のテキストとして出力させることも可能

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-3 JSeshの起動と新規ファイルの作成

JSesh

JSesh 7.5.5 を起動する



Mac版



Windows版

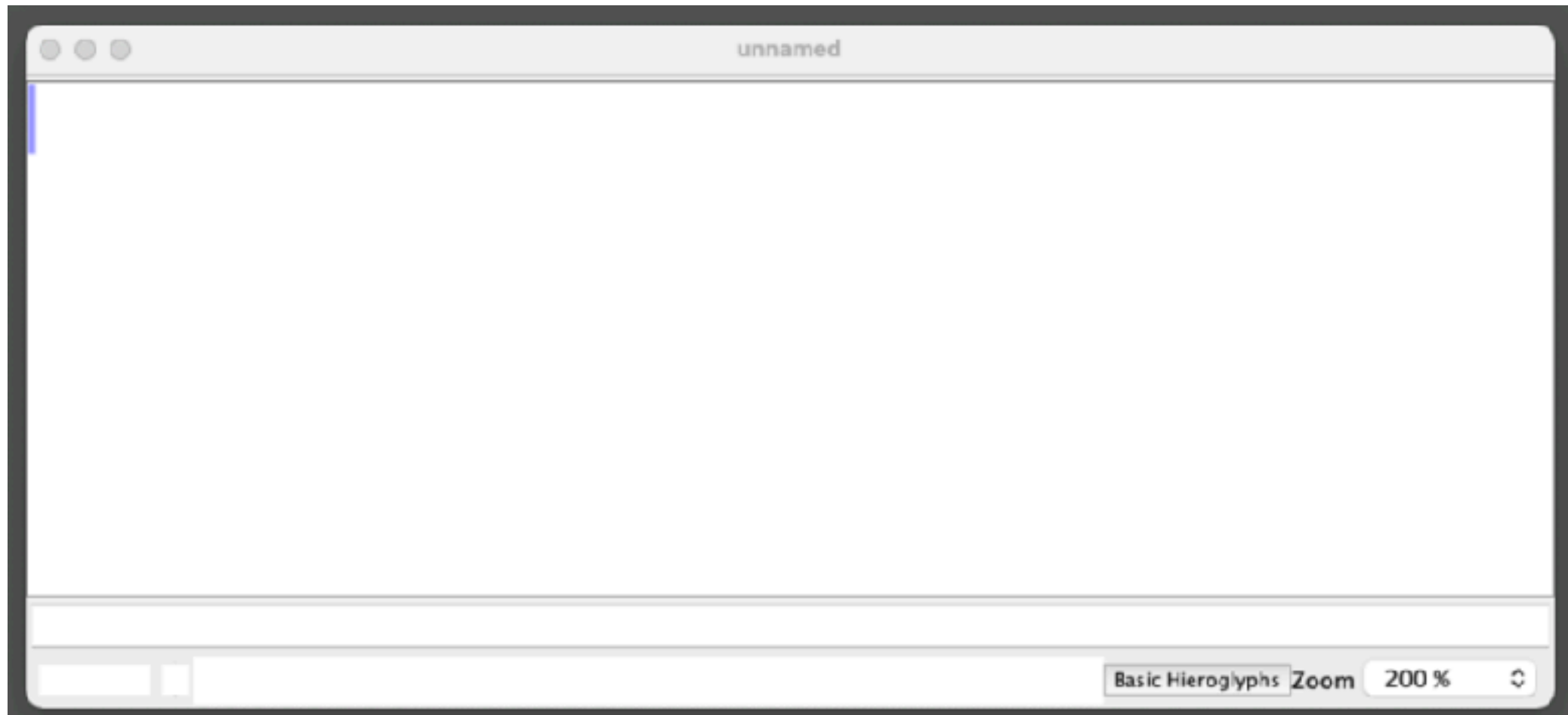
このガイドではMac版で操作を解説します

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-3 JSeshの起動と新規ファイルの作成

JSesh

起動させると下のような新規画面が表示される（はず）

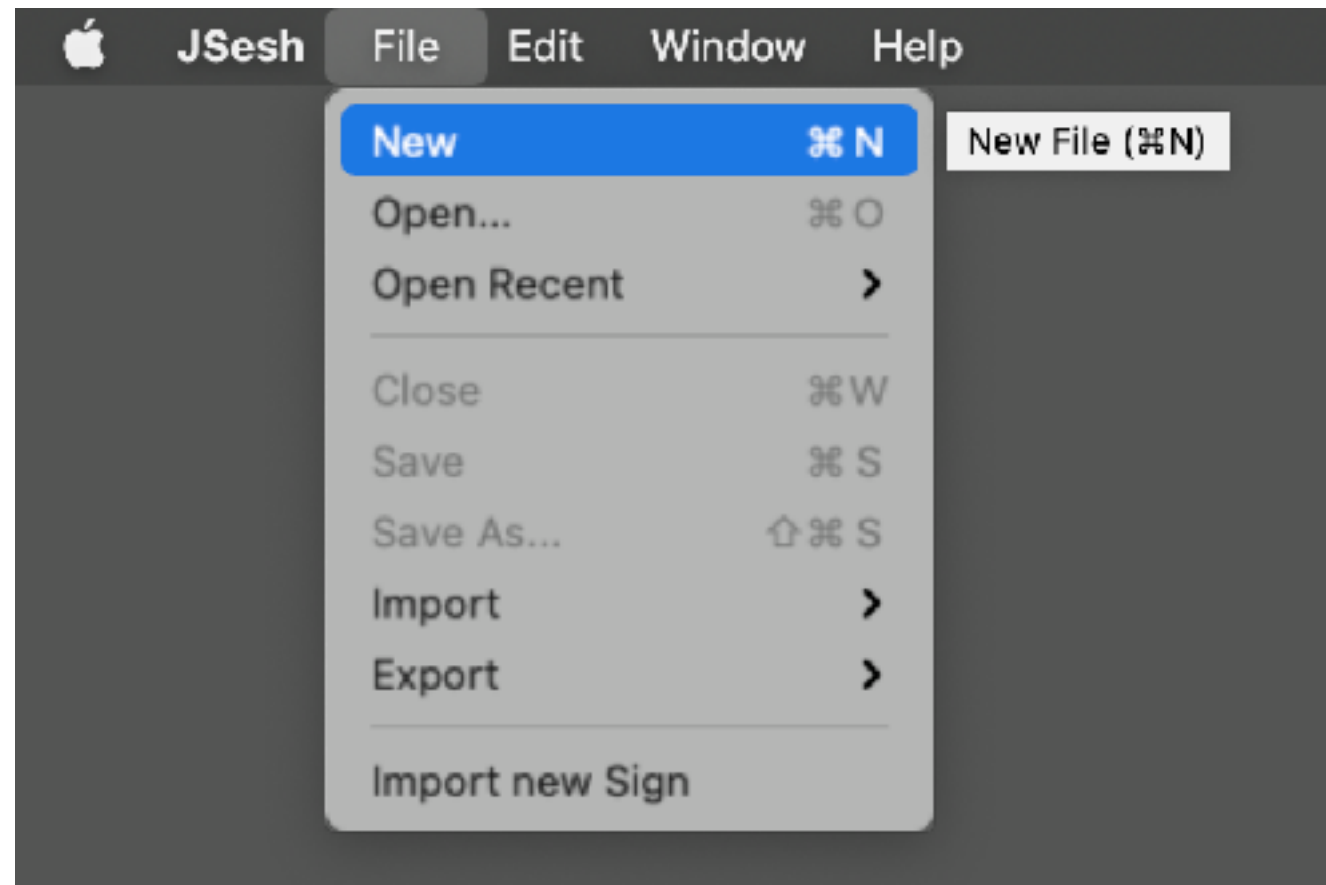


【2】 JSeshを使う：文字入力

2-3 JSeshの起動と新規ファイルの作成

JSesh

新規画面が表示されない場合には



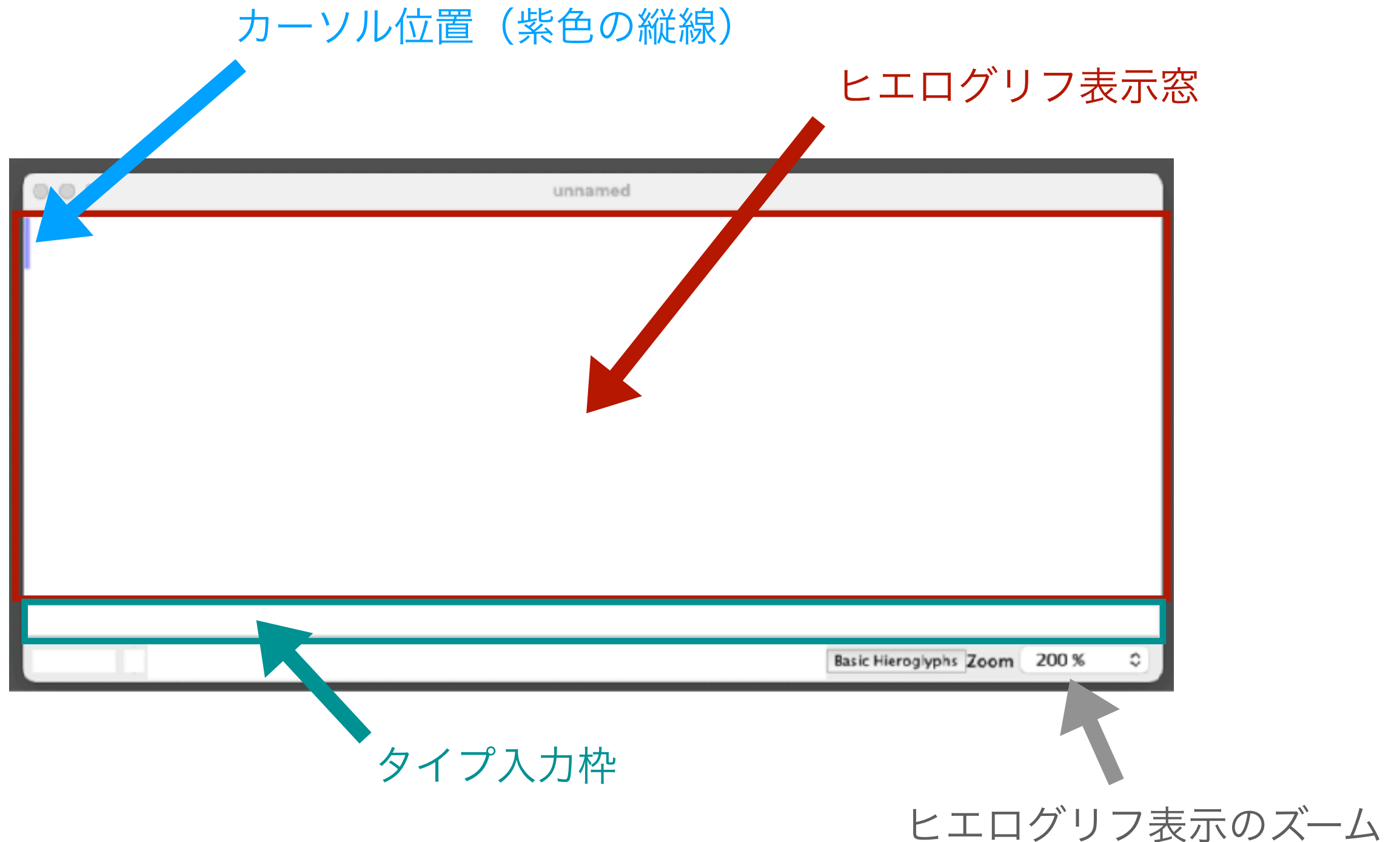
File > New で新規ファイルを作成

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-3 JSeshの起動と新規ファイルの作成

JSesh

入力画面の解説



【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法1-1】 タイプ入力枠に「文字番号」を入力する

【スライド14参照】



②ヒエログリフが表示される

①入力枠に **G1-M17-D36-G43** を入力 ②[リターン]で確定

＊入力枠は半角英数で入力すること

＊文字と文字の区切りに - (半角ハイフン)を用いる

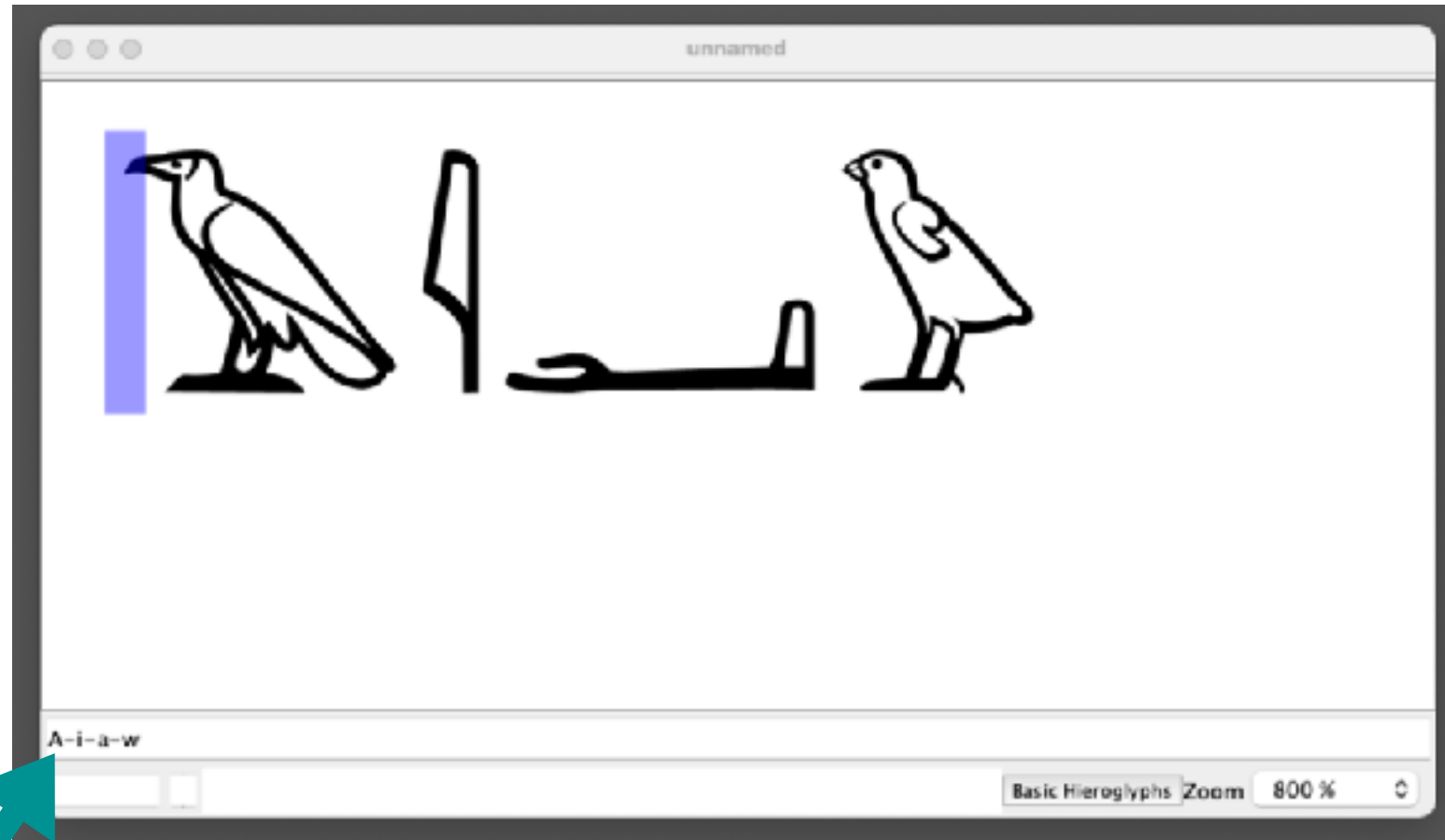
【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

【スライド14, スライド12 Appedix B参照】

JSesh

【方法1-2】 タイプ入力枠に「MdC」を入力する



タイプ入力枠に **A-i-a-w** を入力

MdCを入力しても、文字番号入力と結果は同じ

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法2-1】 パレットを使用した入力



Window

> Hieroglyphs

ヒエログリフパレットが開く



【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

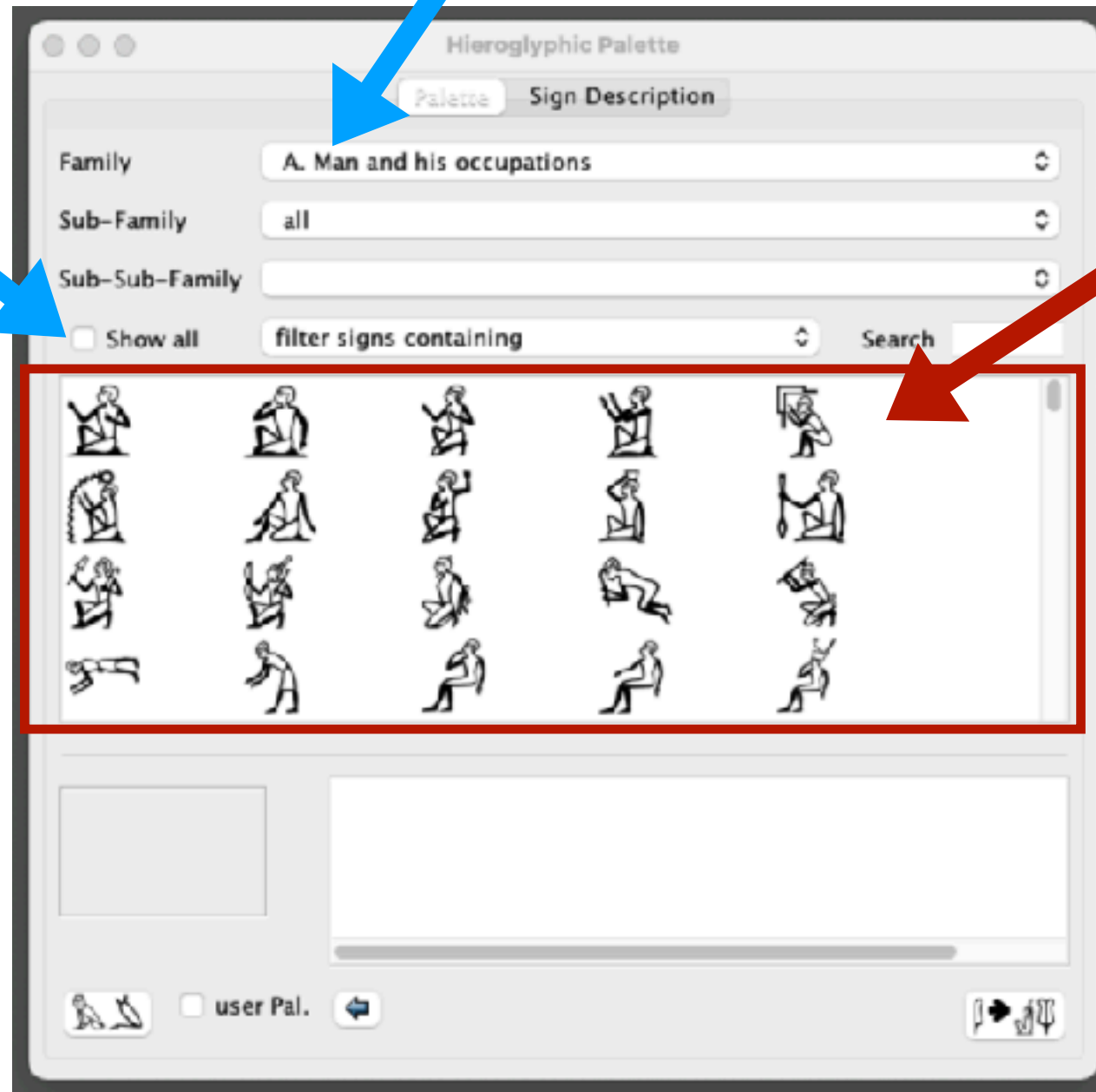
JSesh

【方法2-1】 パレットの見方

範疇選択

全ての種類を表示

ヒエログリフ一覧



【2】 JSeshを使う：文字入力

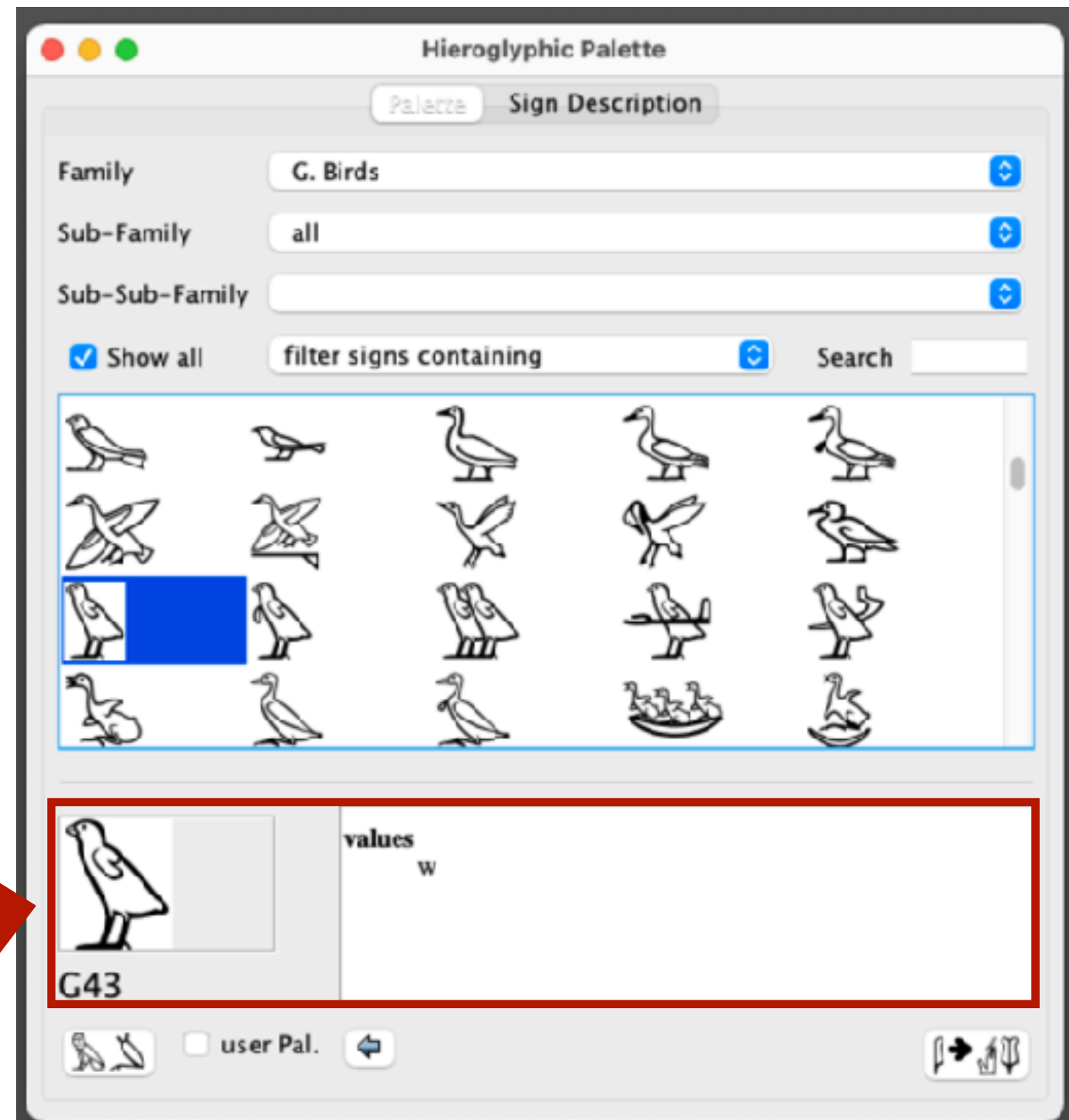
2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法2-1】 パレットの操作：文字を選択して詳細を確認する



③詳細が表示される



【2】 JSeshを使う：文字入力

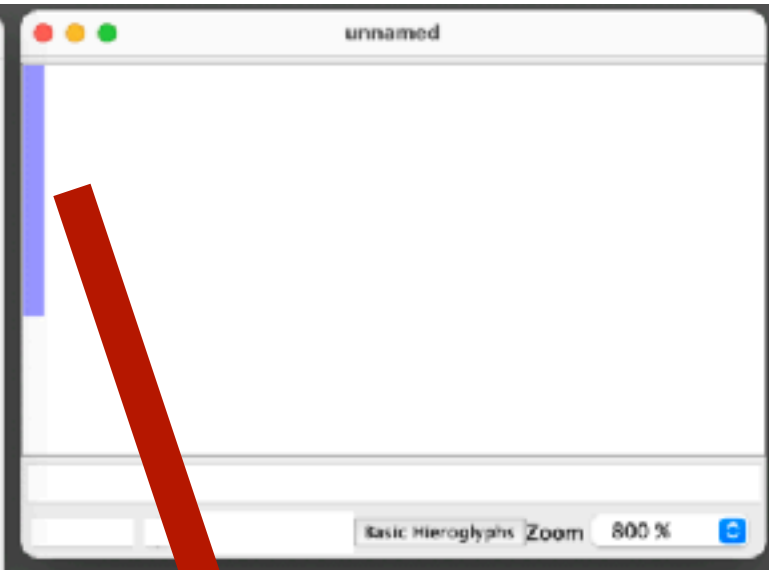
2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法2-1】 パレットの操作：文字を選択してヒエログリフを入力する



①左Wクリック
(2回)



②カーソルのあった位置に
ヒエログリフが入力される



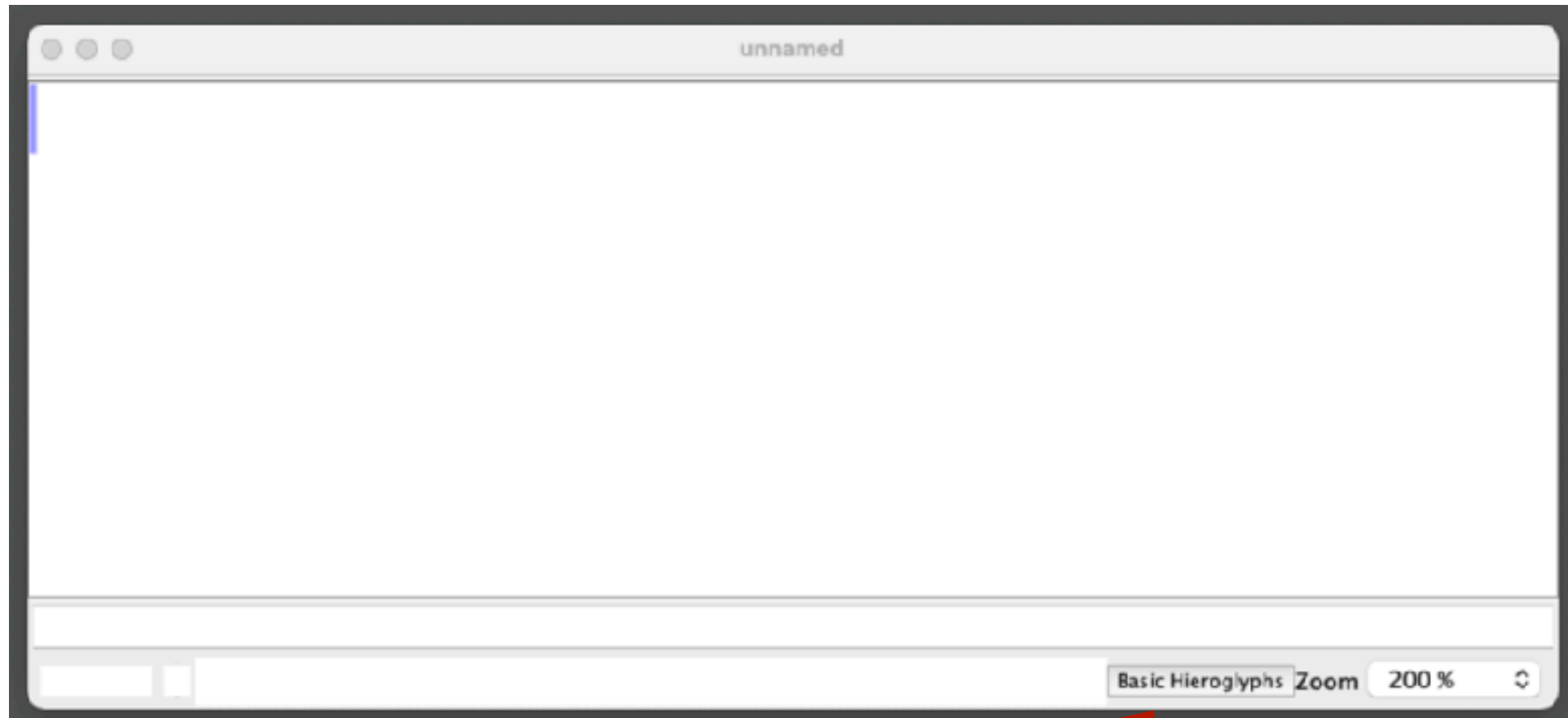
【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法2-2】 Basic Hieroglyphsをクリックしてもヒエログリフ入力が可能

＊ただし入力可能な文字種が限られている



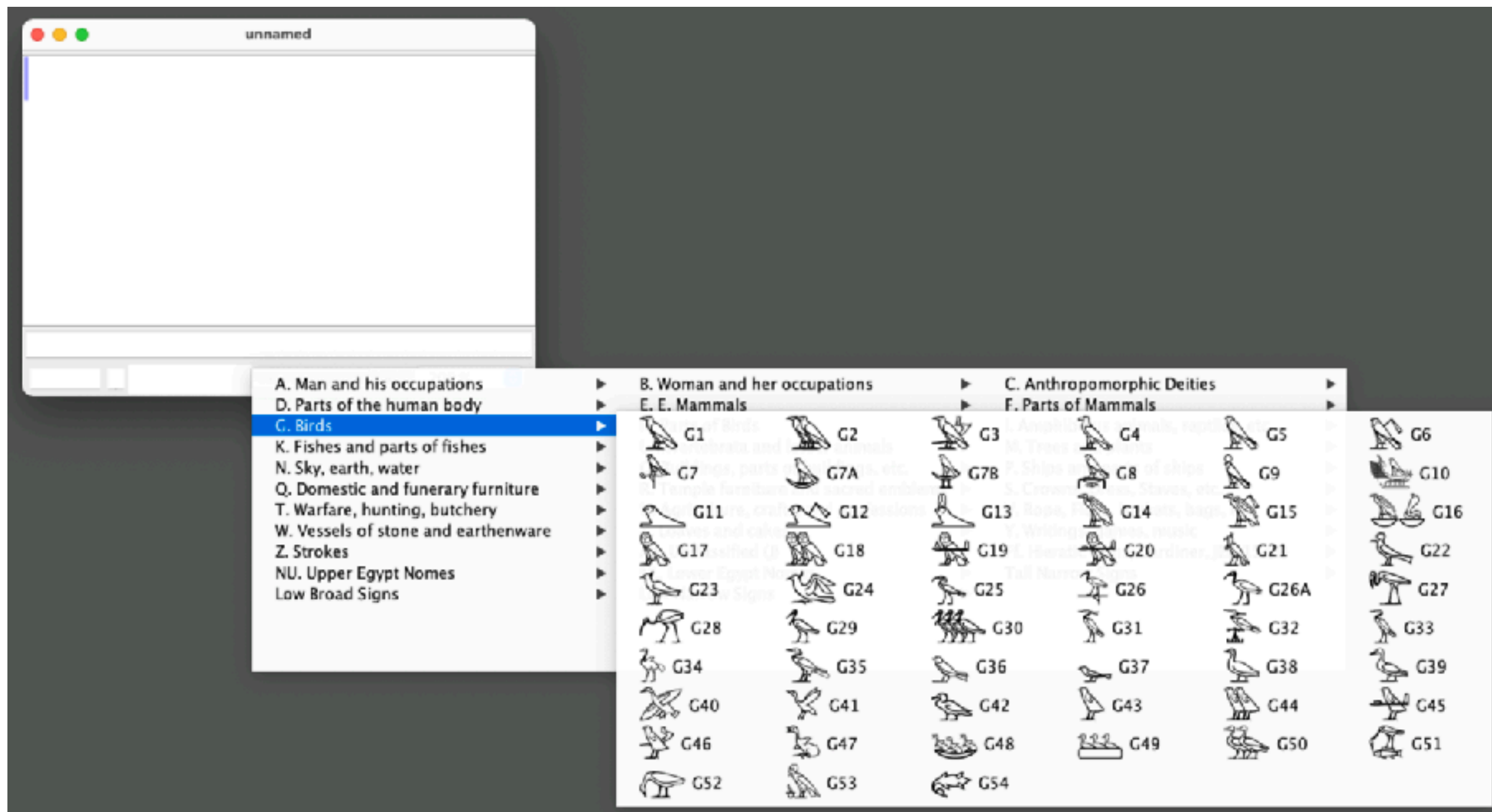
Basic Hieroglyphs

【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

【方法2-2】 Basic Hieroglyphsをクリックしてもヒエログリフ入力が可能



【2】 JSeshを使う：文字入力

2-4 ヒエログリフの入力

JSesh

タイプ入力枠での入力のまとめ

ヒエログリフパレットで入力すると
入力枠に文字番号が表示される

文字番号 M17-G43-I9-G17-Q3-X1-N1

転写 i-w-f-m-p-t-pt

転写 文字番号 i-w-f-m-p-t-N1

N1=ptの対応はスライド12
Appendix B を参照

いずれも同じ結果

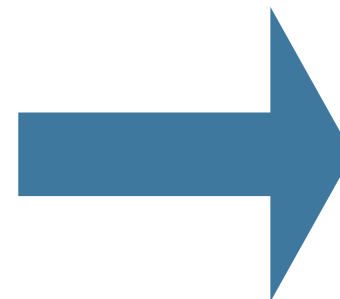
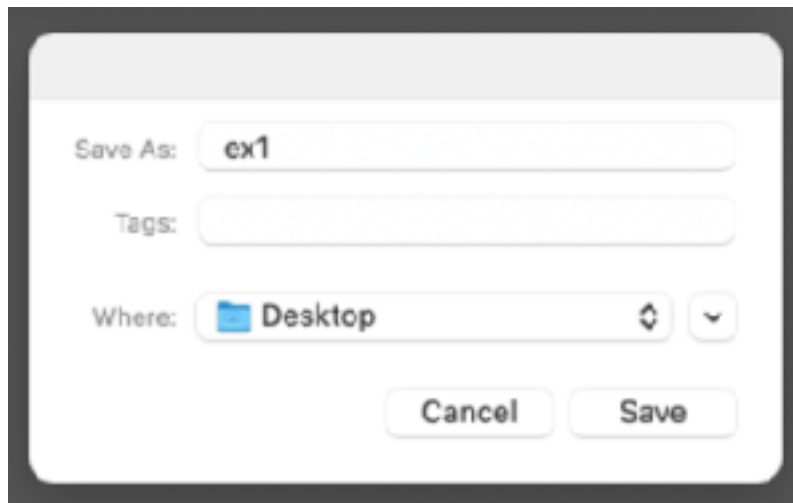
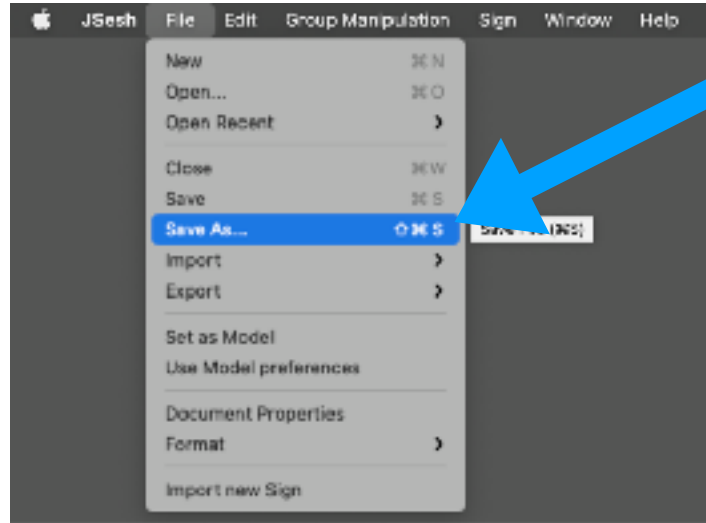


【3】 JSeshを使う：ファイルを保存する

3-1 JSesh形式でファイルを保存する

JSesh

File > Save As (名前を付けて保存)



①ファイル名を「ex1」として
「デスクトップ」に保存

②ファイルが保存される
拡張子は.gly

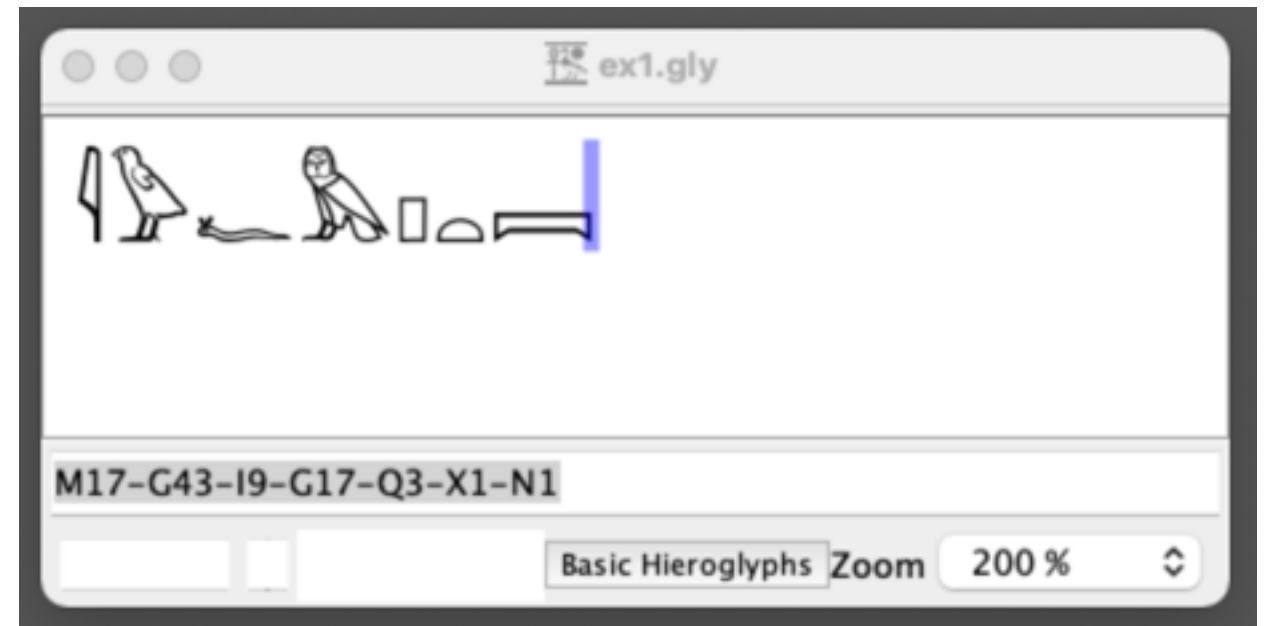
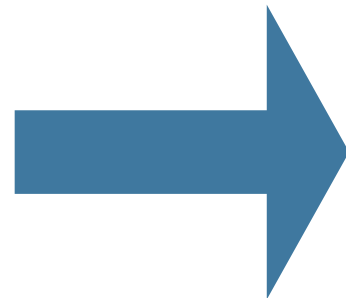
【3】 JSeshを使う：ファイルを保存する

3-1 JSesh形式でファイルを保存する

JSesh



ファイルをクリック

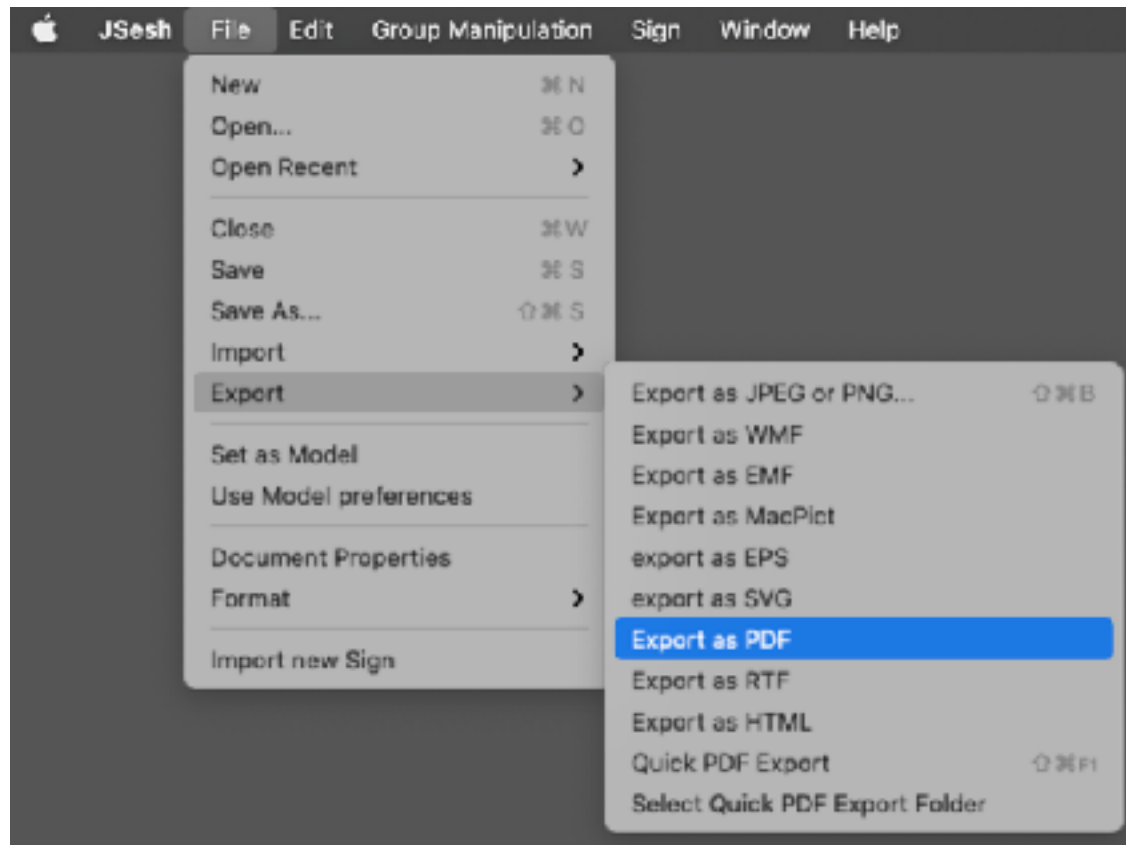


入力画面が開く

【3】 JSeshを使う：ファイルを保存する

3-2 JSesh以外の形式でファイルを保存する

JSesh



File

> Export

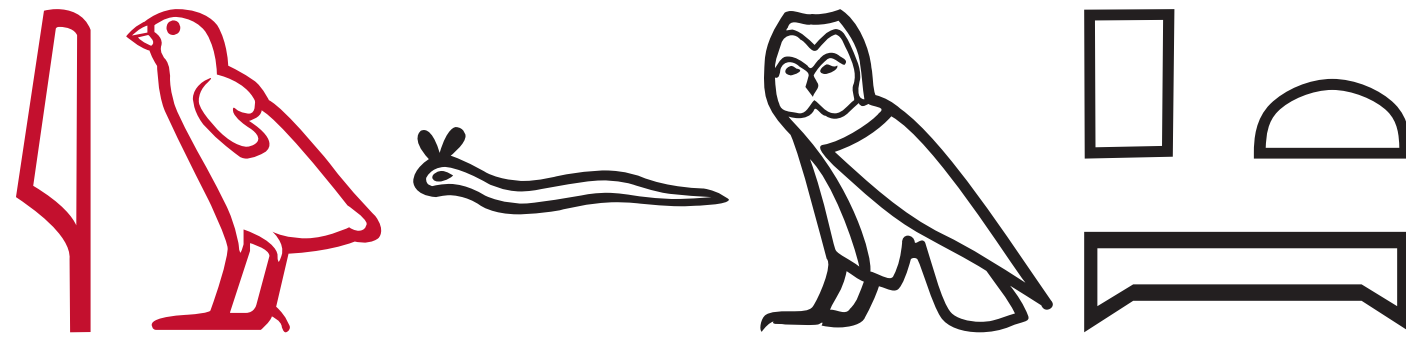
> Export PDF

特にこだわりがないのであれば
PDF/EPS出力がおすすめ！

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

4-1 目標とするヒエログリフ

JSesh



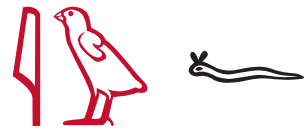
このようなヒエログリフを作成して
ワードやパワーポイントにペーストしてみよう！

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

4-1 目標とするヒエログリフ

JSesh

文法解説



M17-G43-I9

jw=f

主節=3SG.M



G17

m=

に=



Q3-X1-N1

p-t

天-F.SG

【構文】 副詞述語文

【訳】 「彼が天にいる」

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

4-1 目標とするヒエログリフ

JSesh

まずは以下の文字番号を入力枠に打ち込みましょう

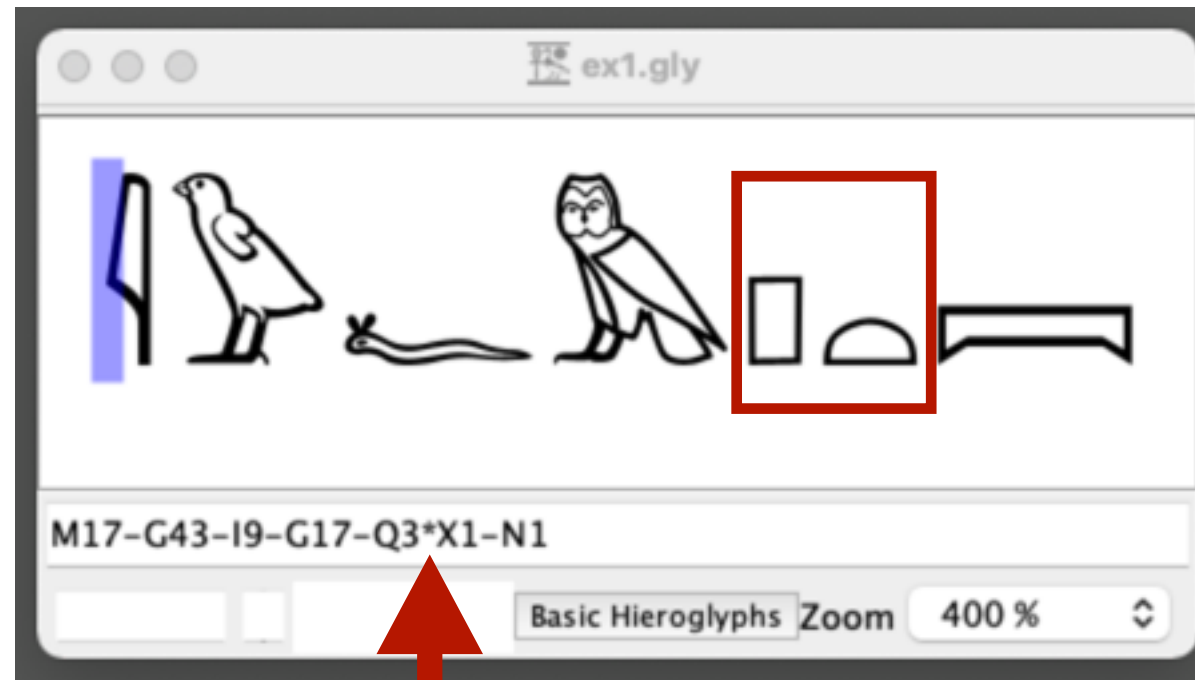
M17-G43-I9-G17-Q3-X1-N1

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

4-2 タイプ入力枠を利用した文字の組み合わせ

JSesh

* を使用して文字を横方向に組み合わせる



ハイフンの代わりに

* を使用する



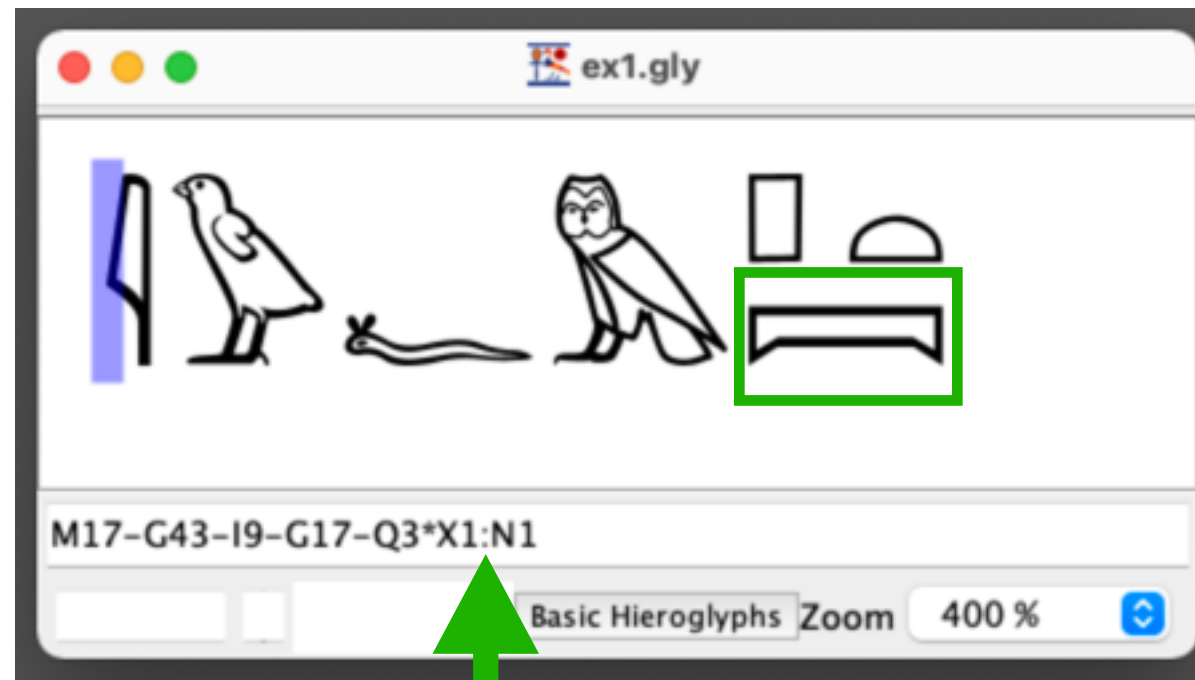
Q3*X1 が1単位となる

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

4-2 タイプ入力枠を利用した文字の組み合わせ

JSesh

：を使用して文字を縦方向に組み合わせる



ハイフンの代わりに

：を使用する



:N1

が前の単位の下に入り込む

【4】 JSeshを使う：文字を組み合わせる

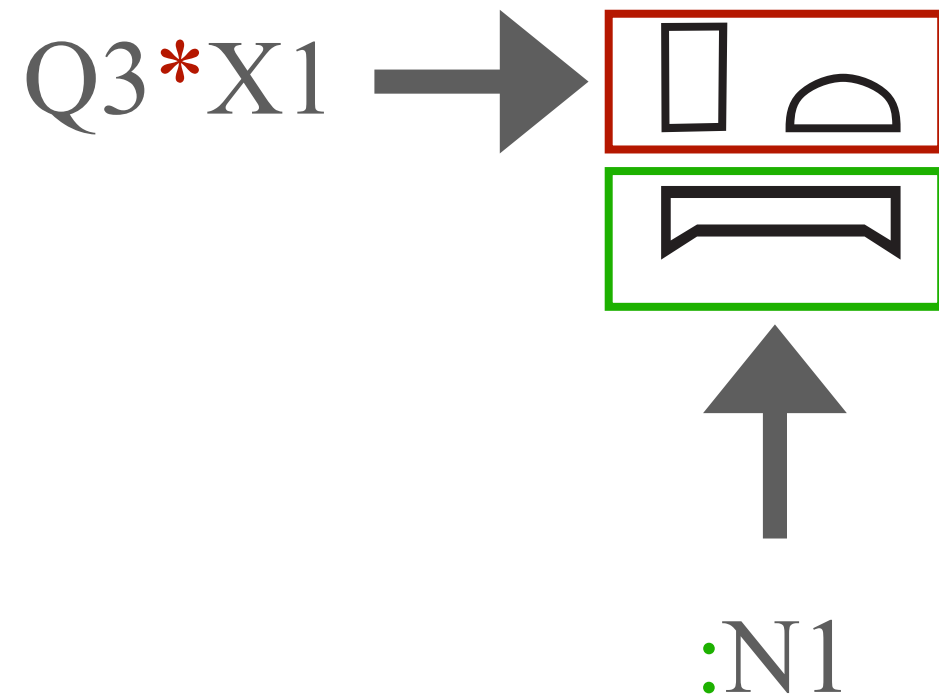
4-2 タイプ入力枠を利用した文字の組み合わせ

JSesh

まとめ



Q3-X1-N1



Q3*X1:N1

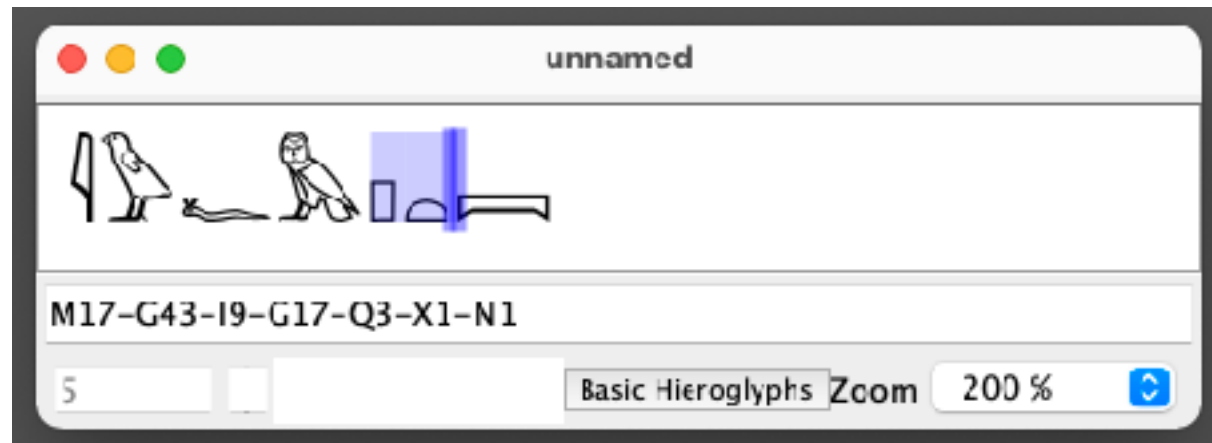
【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-3 メニューを利用した文字の組み合わせ

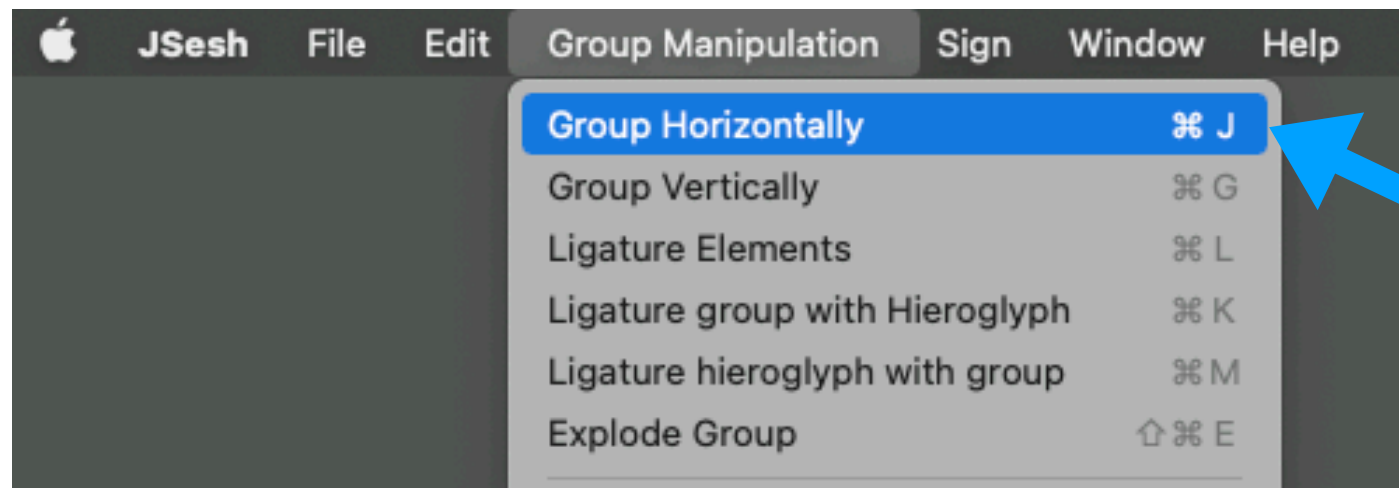
JSesh

メニューから横方向に組み合わせる

①横方向に組み合わせる文字をカーソルで範囲選択



②Group Horizontallyを選択



Group Manipulation

> Group **Horizontally**

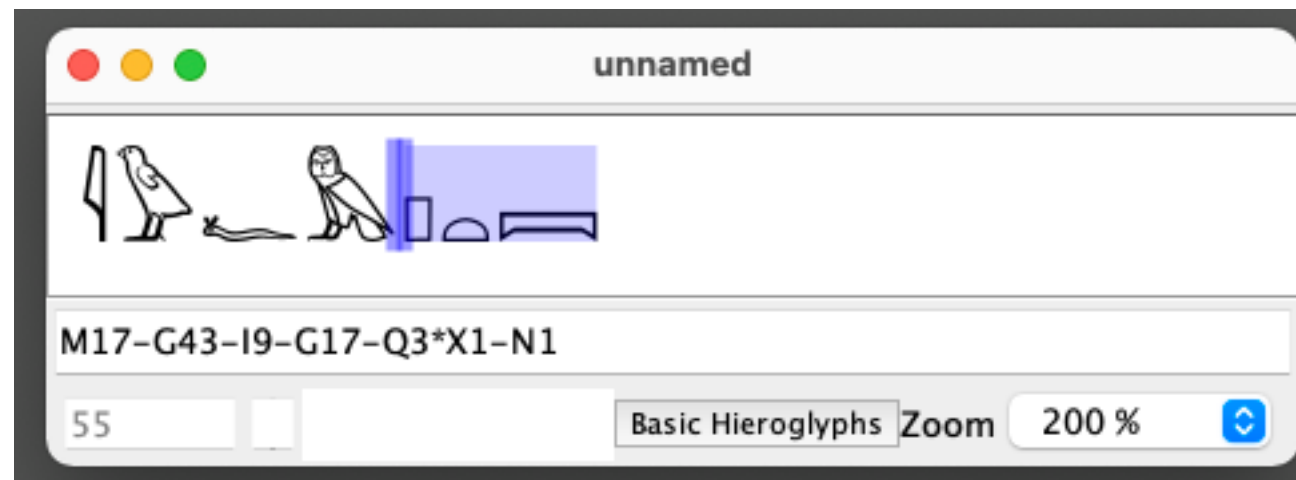
【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-3 メニューを利用した文字の組み合わせ

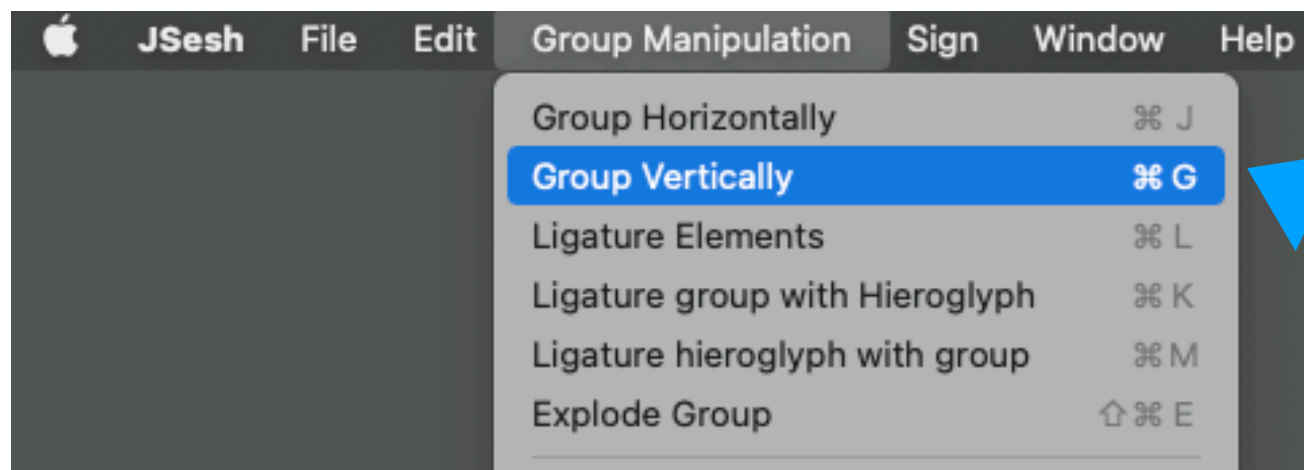
JSesh

メニューから縦方向に組み合わせる

①縦方向に組み合わせる文字をカーソルで範囲選択



②Group Vertically を選択



Group Manipulation
> Group **Vertically**

【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

JSeshでは書字方向を、左↔右、縦↔横 のそれぞれの方向で変更することができる

左書き（左から右に向かう）



右書き（右から左に向かう）

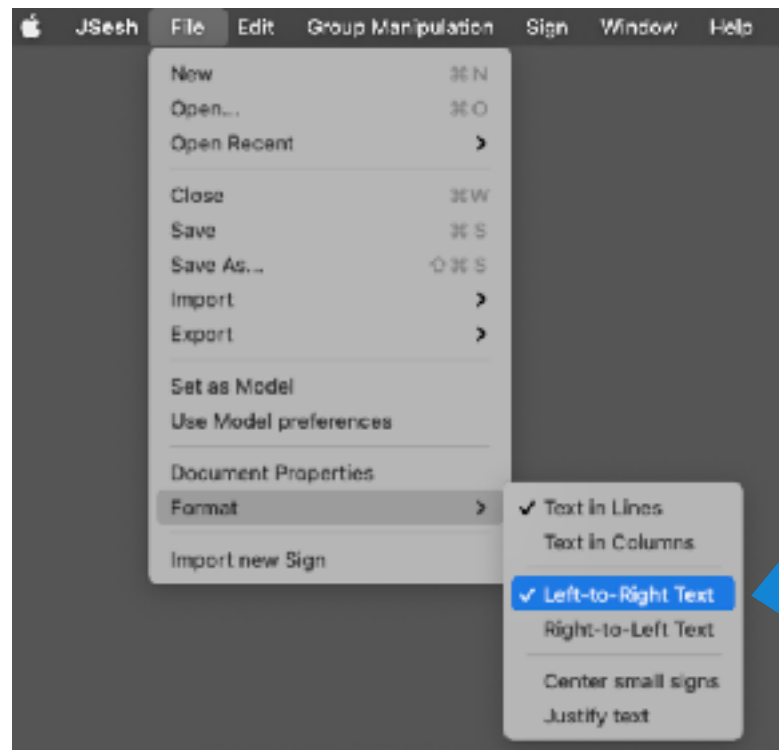


【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

①左横書きの設定（初期設定）



File

> Format

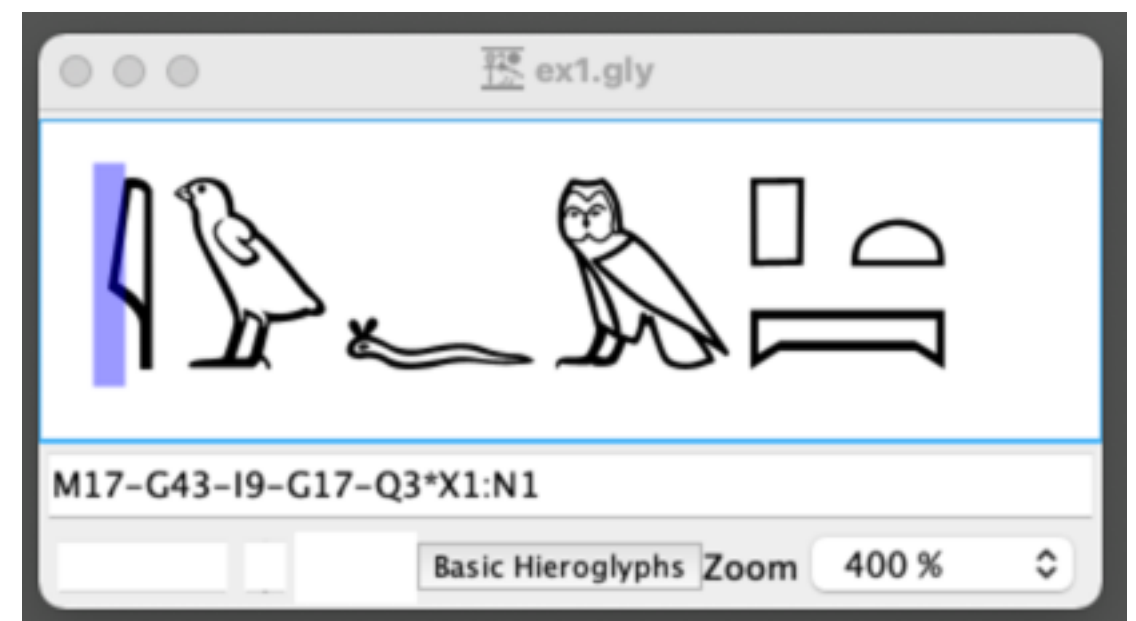
> Text in Lines

> Left-to-Right-Text

横書き

左書き

左横書き

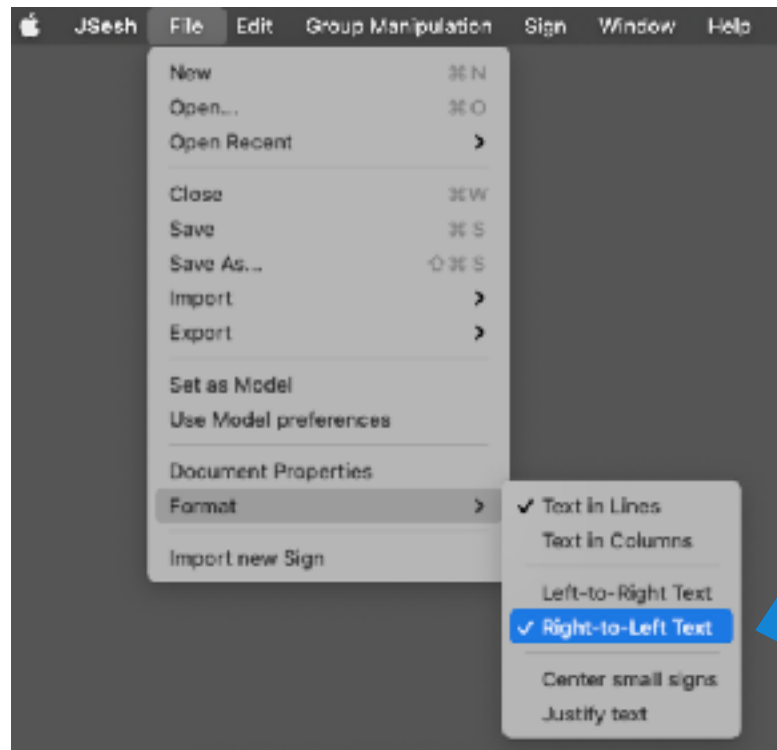


【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

②右横書きの設定



File

> Format

> Text in Lines

> Right-to-Left-Text

横書き

右書き

右横書き

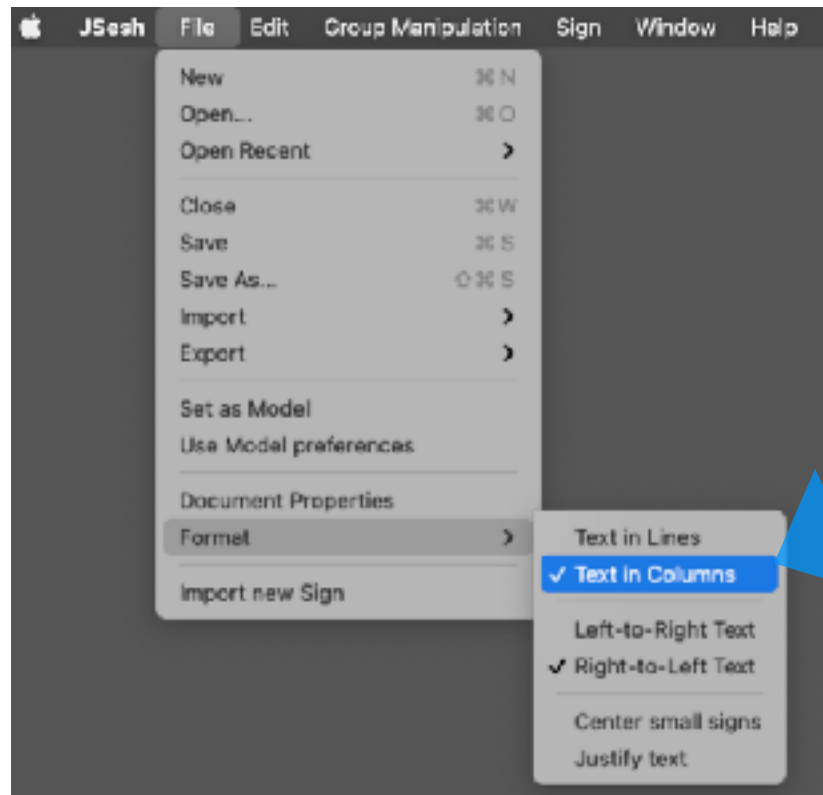


【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

③右縦書きの設定



File

> Format

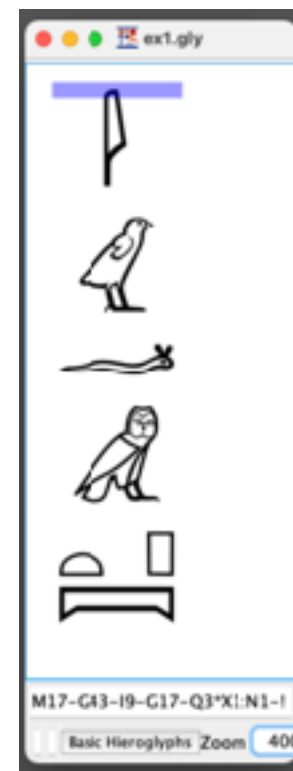
> Text in Columns
> Right-to-Left Text

縦書き

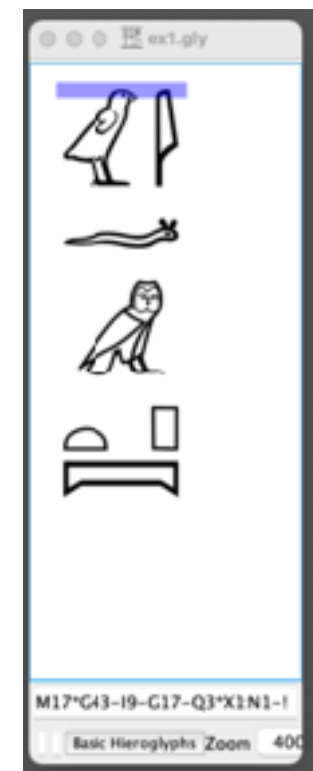
右書き

右縦書き

この際、M17-G43を横方向に
組み合わせよう！



M17*G43

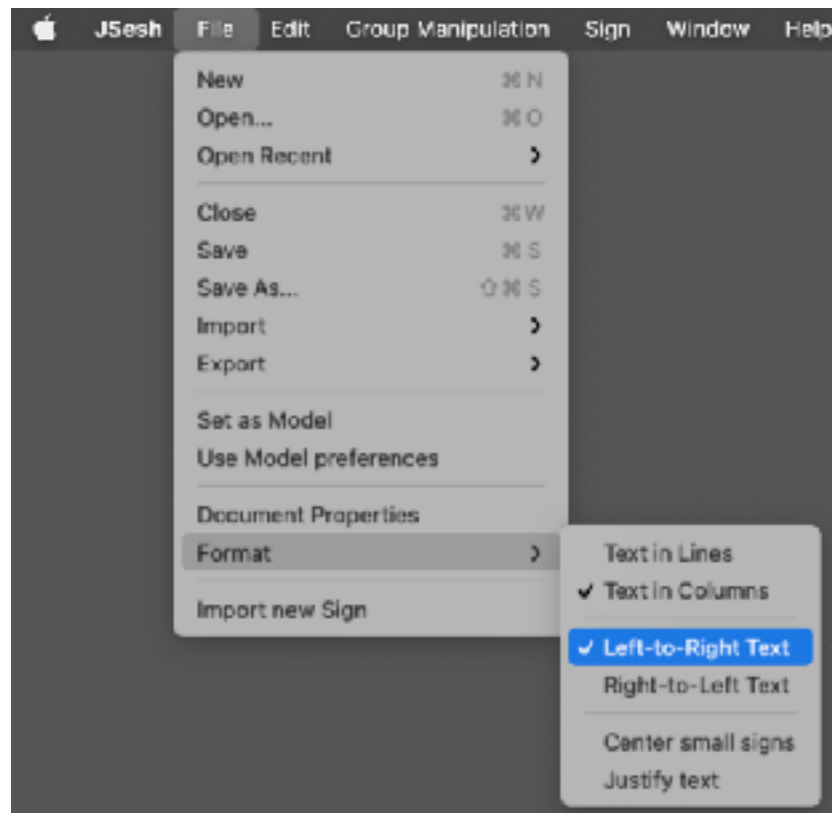


【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

④左縦書きの設定



File

> Format

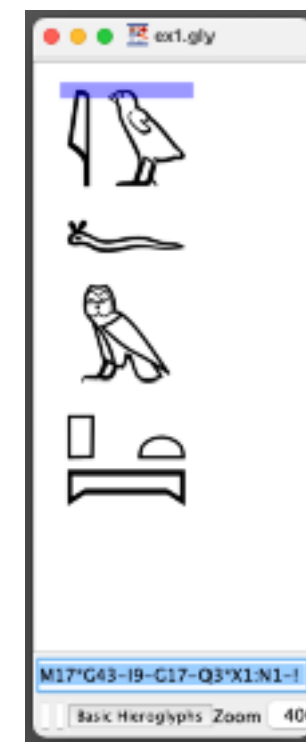
> Text in Columns

> Left-to-Right Text

縦書き

左書き

左縦書き



【4】 JSeshを使う：文字を配列する

4-4 書字方向の変更

JSesh

左横書きに戻しておいて下さい



【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

5-1 文字を赤色にする

JSesh

①赤色にしたい文字をカーソルで範囲選択



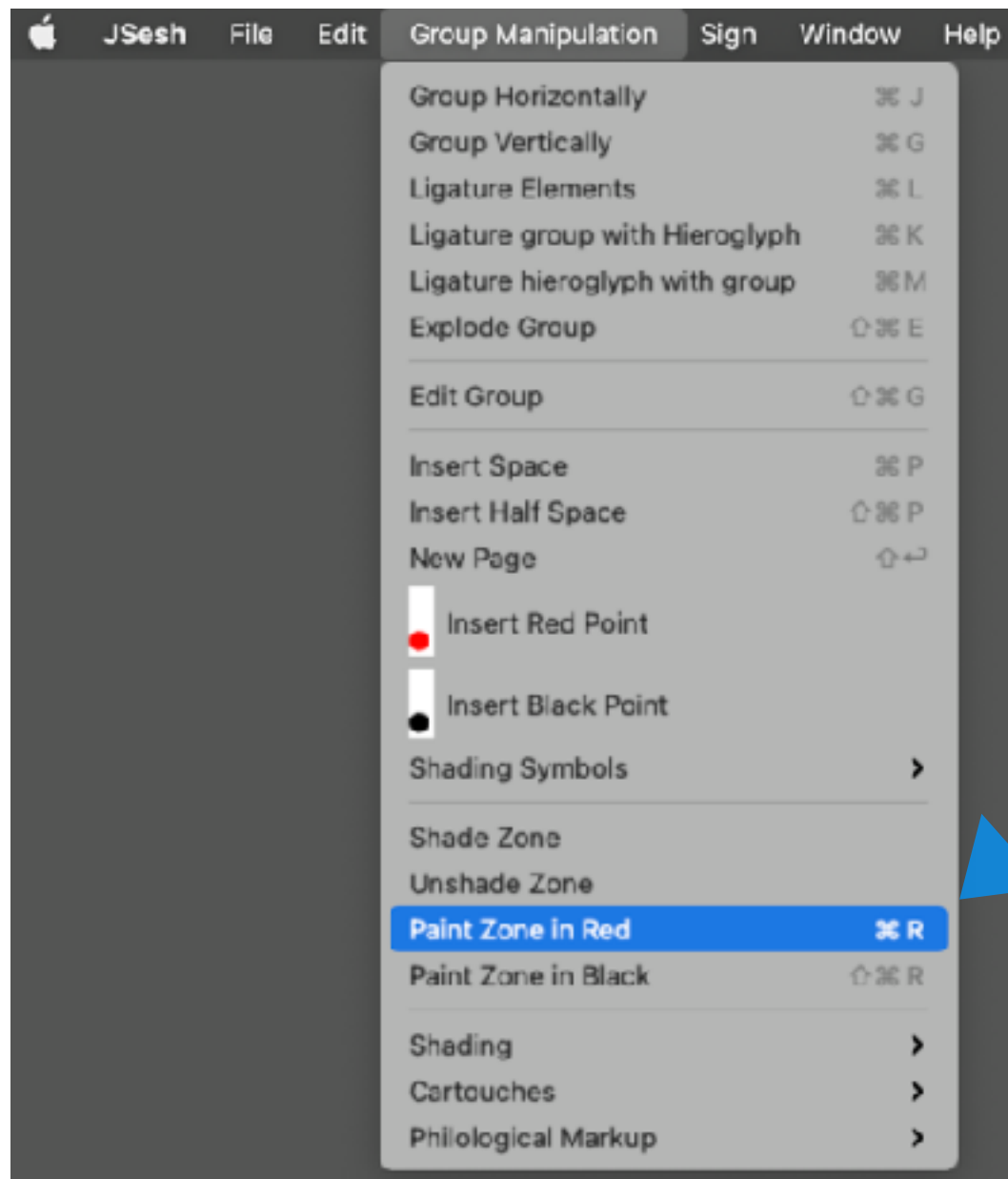
範囲選択 (紫色)

【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

5-1 文字を赤色にする

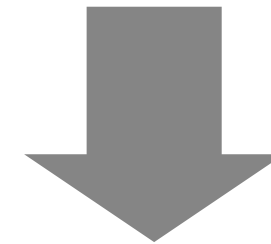
JSesh

②メニューからPaint Zone in Redを選択



Group Manipulation

> Paint Zone in Red



【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

5-1 文字を赤色にする

JSesh

赤色文字の範囲はタイプ入力枠でも対応可能



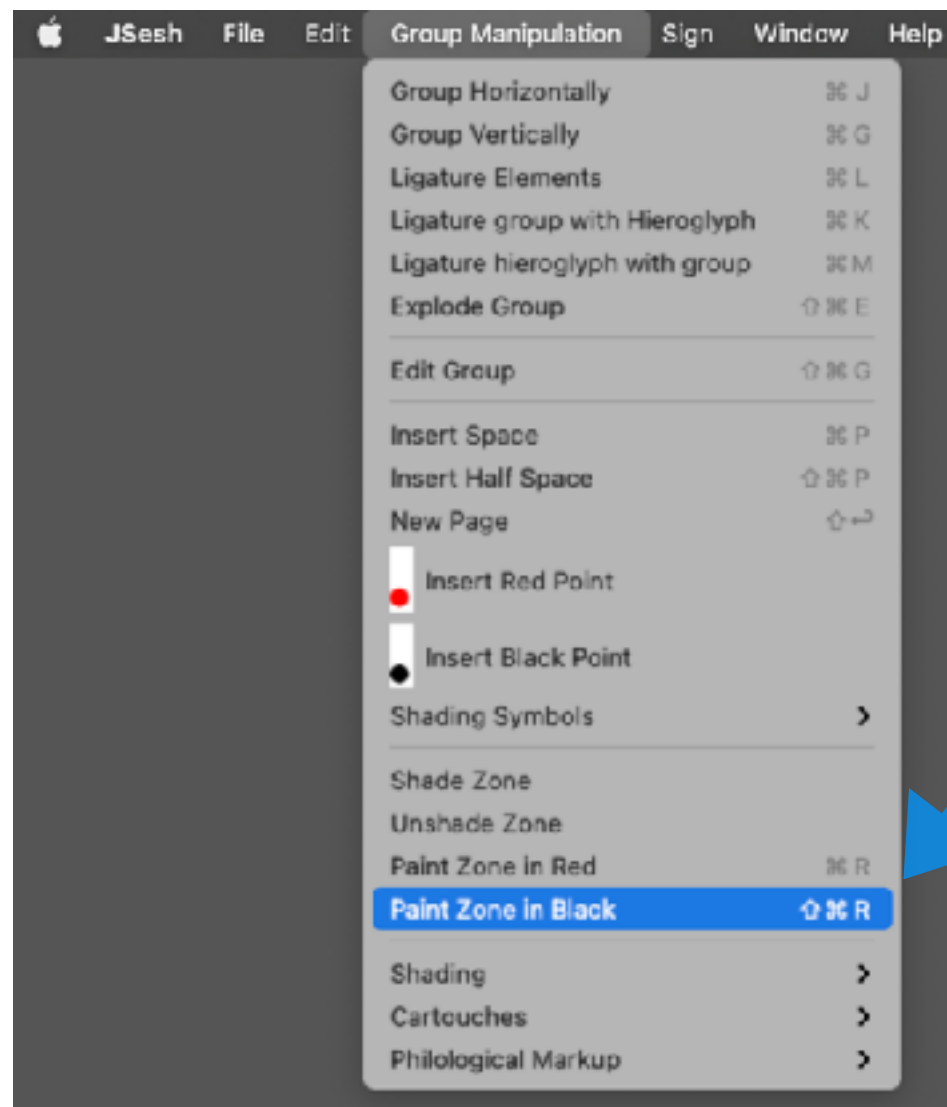
\$r-赤色文字の範囲-**\$b**

【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

5-2 文字を黒色に戻す

JSesh

文字を範囲選択したのち、
メニューからPaint Zone in Blackを選択



Group Manipulation
> Paint Zone in Black



【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

5-2 文字を黒色に戻す

JSesh

タイプ入力枠で**\$r**と**\$b**を削除すると黒色に戻る



\$bを削除

\$rを削除

【5】 JSeshを使う：文字の色を変える

JSesh

M17*G43を赤色にしておこう

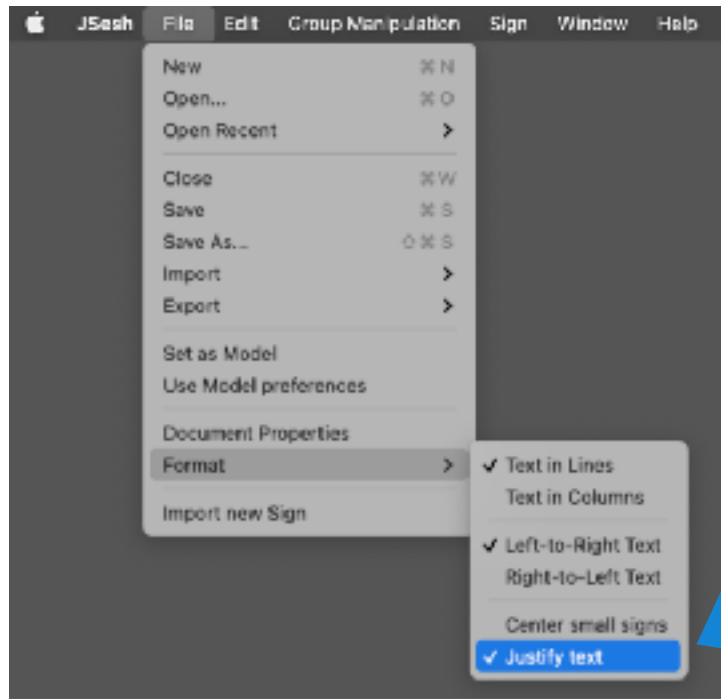


【6】 JSeshを使う：字間を調整する

6-1 字間の自動調整

JSesh

Fileから **Justify text** を選択して字間を調整する



File

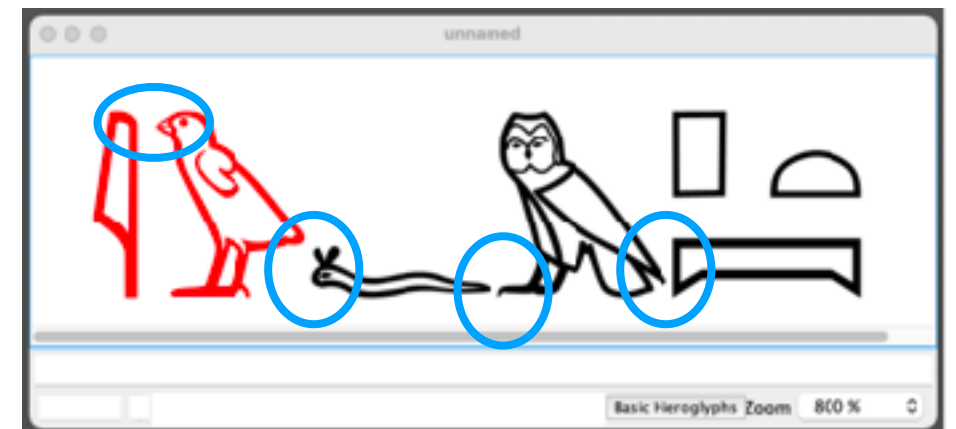
> Format

> **Justify text**

調整前



調整後

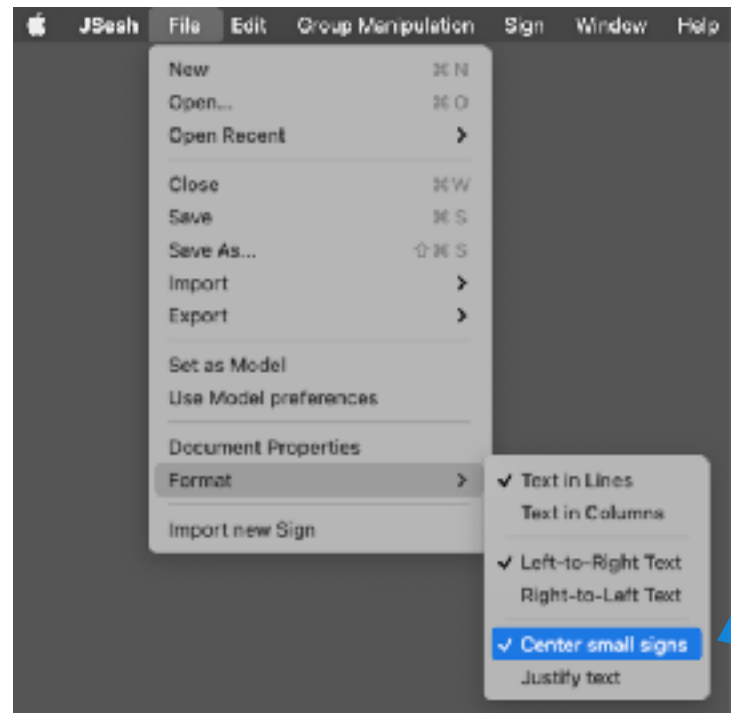


【6】 JSeshを使う：字間を調整する

6-2 下付き文字の縦位置センタリング

JSesh

Fileから **Center small signs** を選択して調整する



File

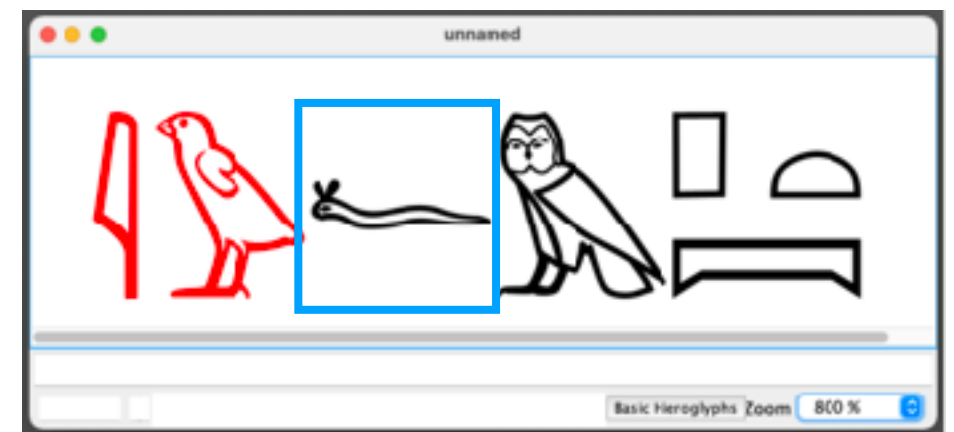
> Format

> **Center small signs**

調整前



調整後

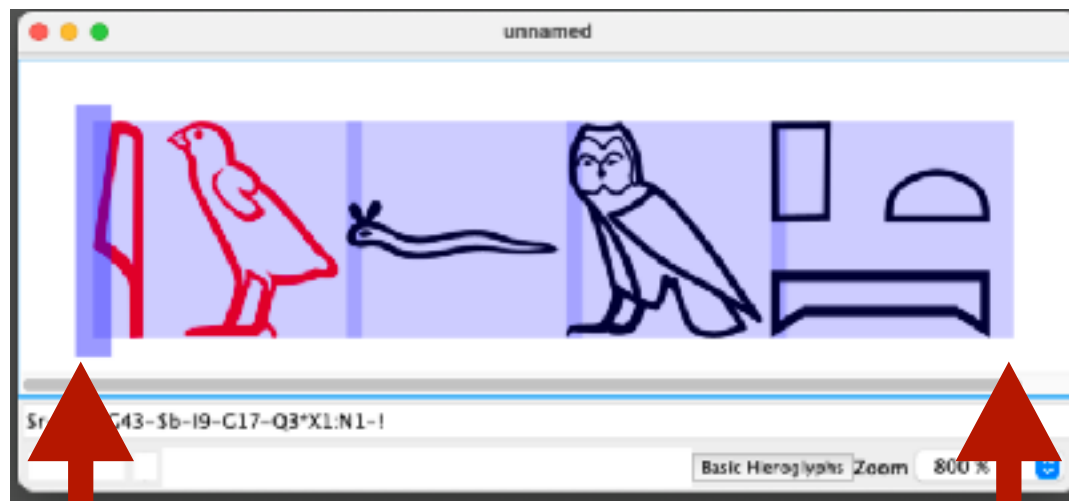


【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-1 ヒエログリフをコピーする

JSesh

ヒエログリフ画像をカーソルで範囲選択し、
キーボード操作でコピー



*右クリックでのコピーは
作動しないようです

②終点までカーソルを移動させる

③キーボードでコピー

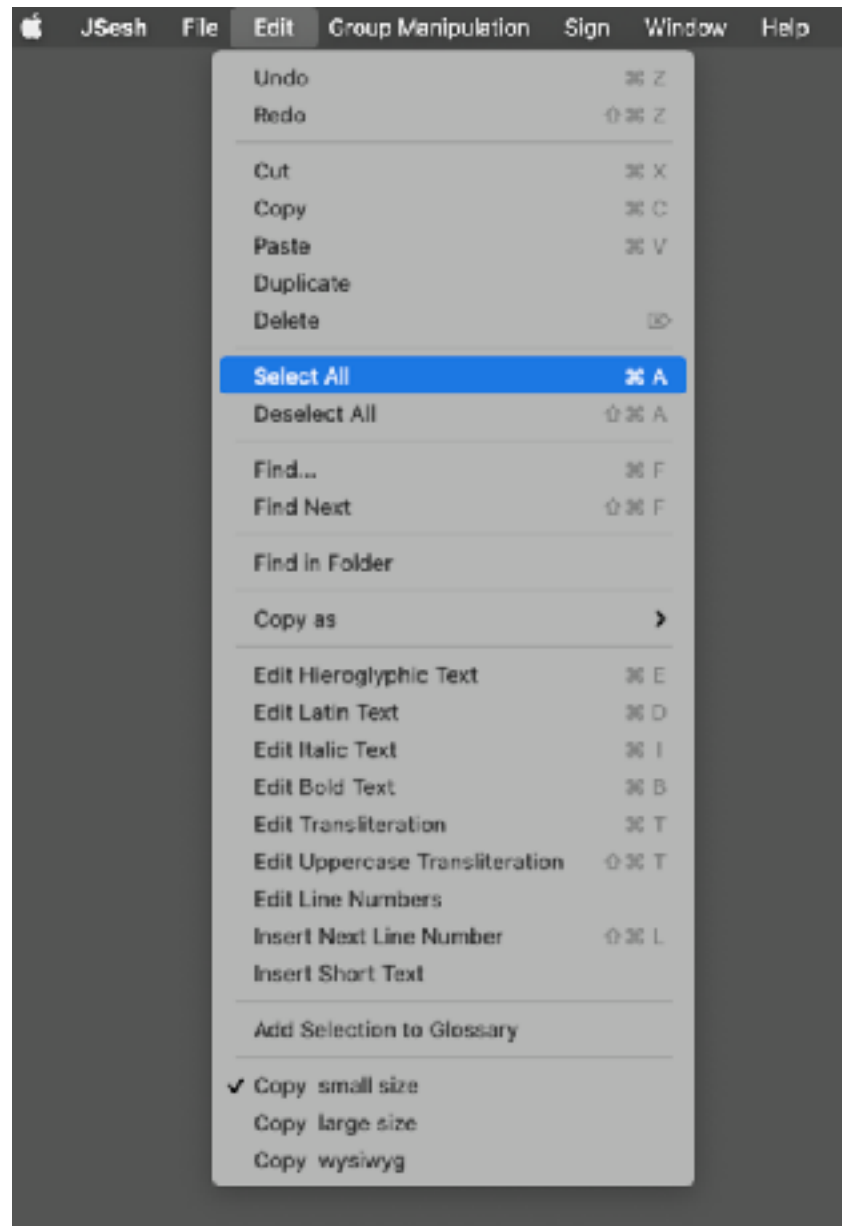
①始点にカーソルを合わせて左クリック

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

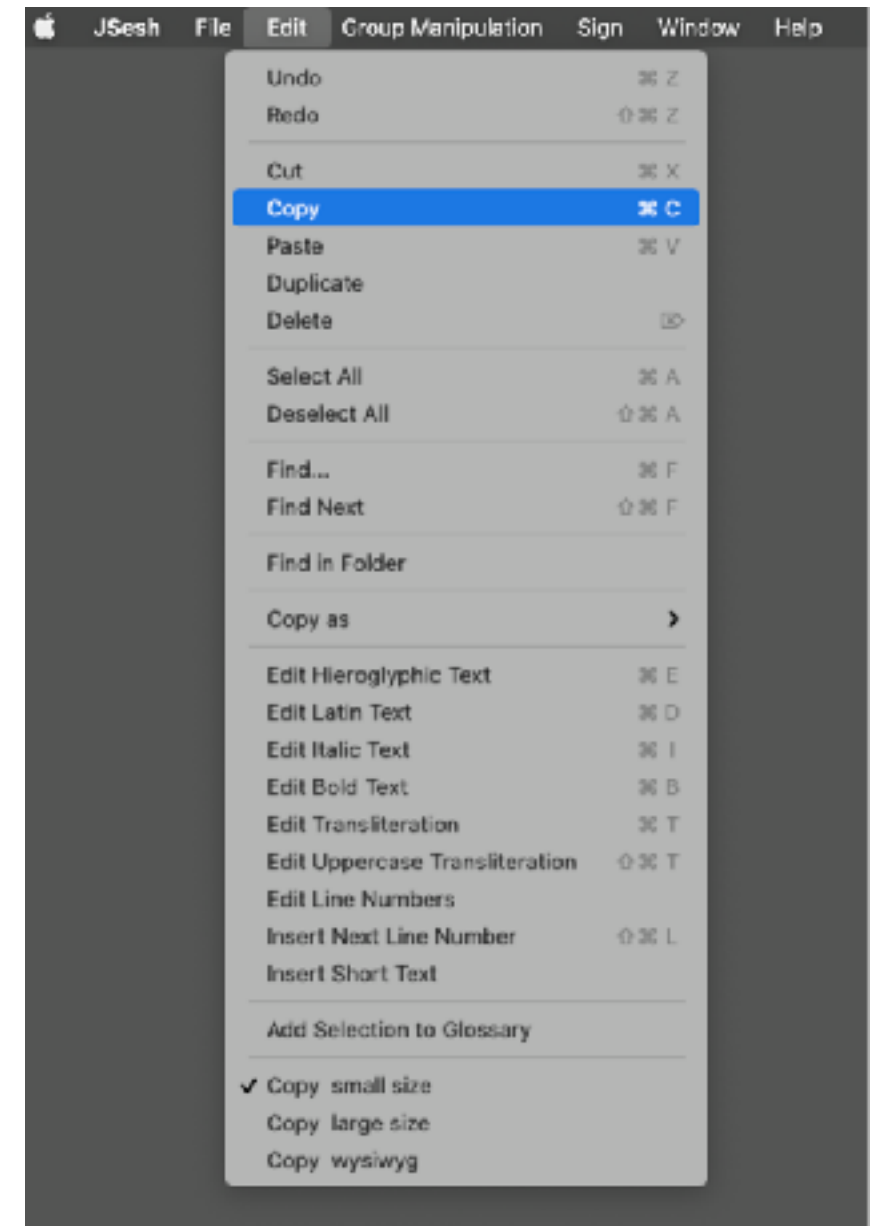
7-1 ヒエログリフをコピーする

JSesh

メニューからのコピーも可能



①Edit >Select All



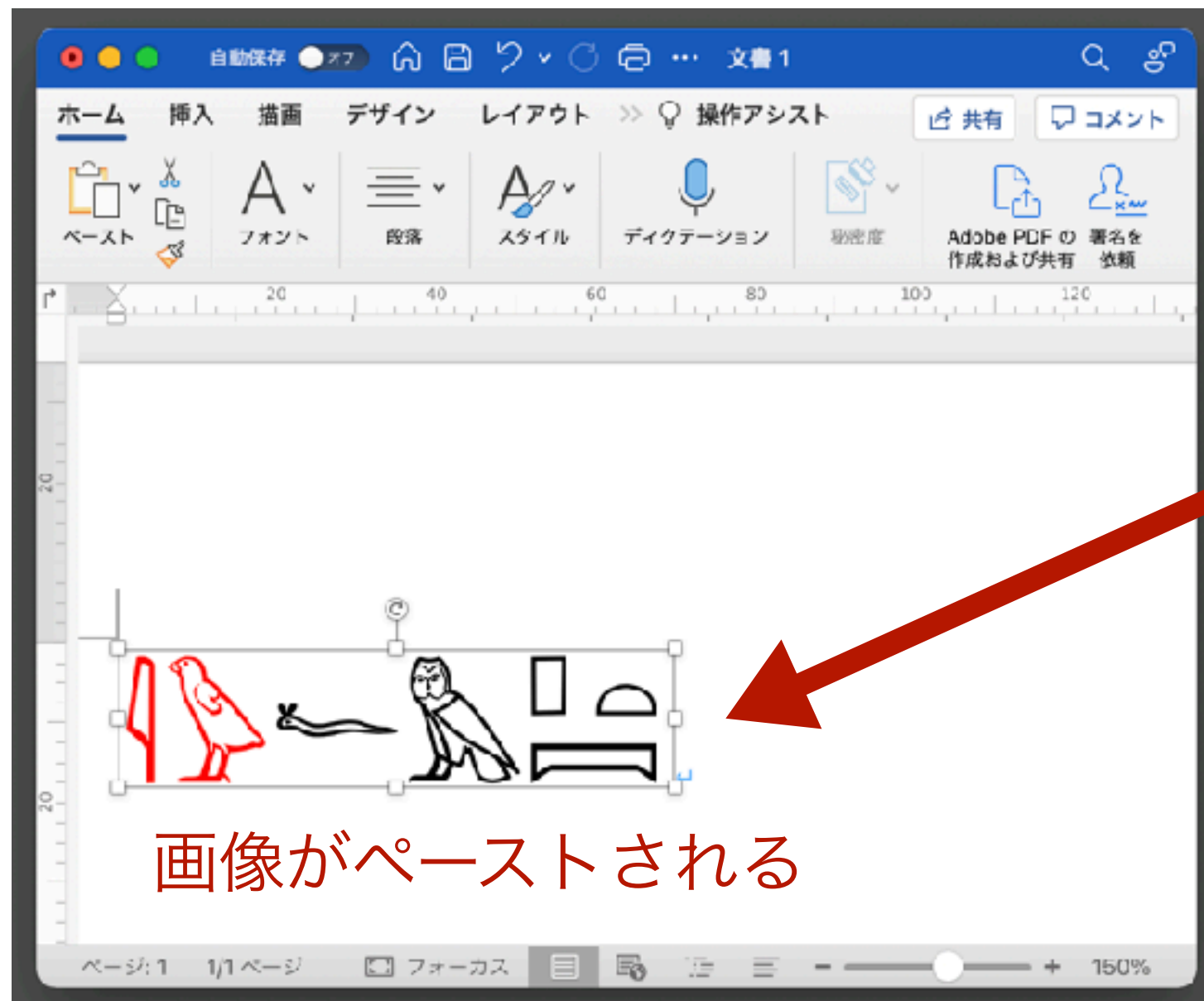
②Edit > Copy

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-2 ヒエログリフをワードにペーストする

JSesh

ワードを開いて、キーボード操作/右クリックでペーストする



*ワードでのコピーでは
右クリックが作動します

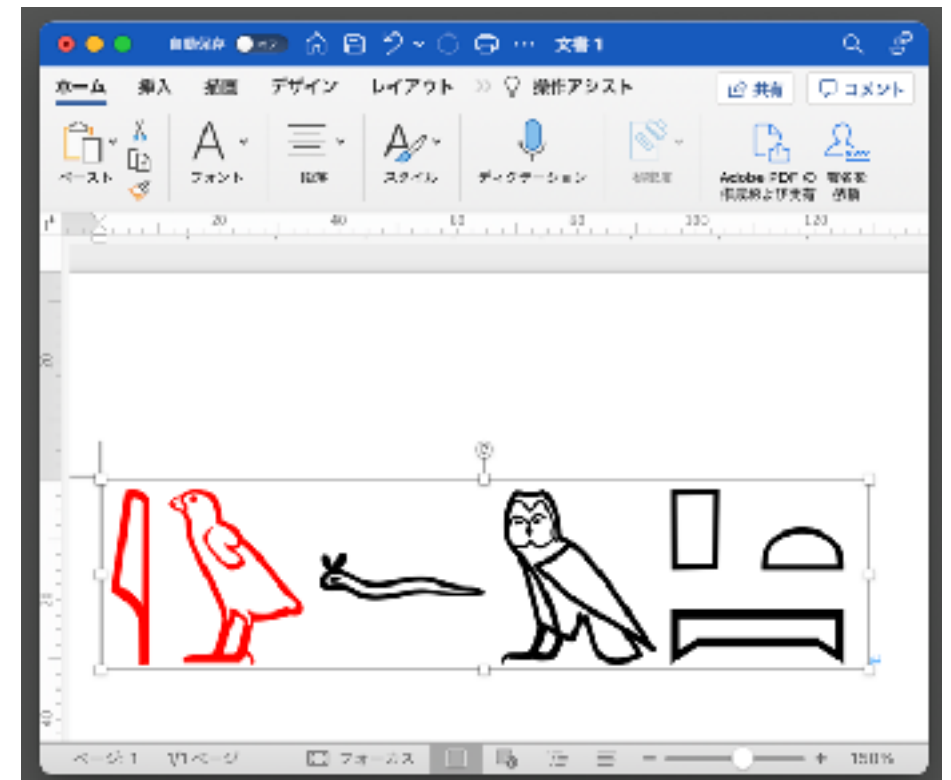
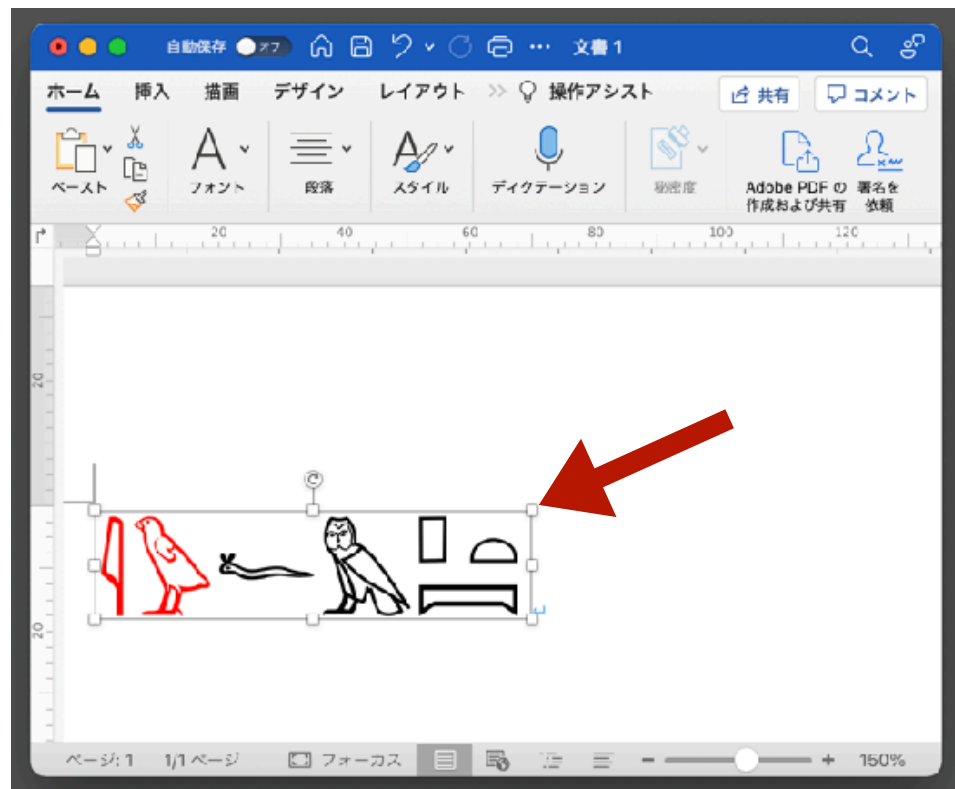
右クリック>ペースト
キーボードでペースト

画像がペーストされる

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-3 ペーストした画像の拡大縮小

JSesh



画像をクリックして
画像枠にある□部分をクリック

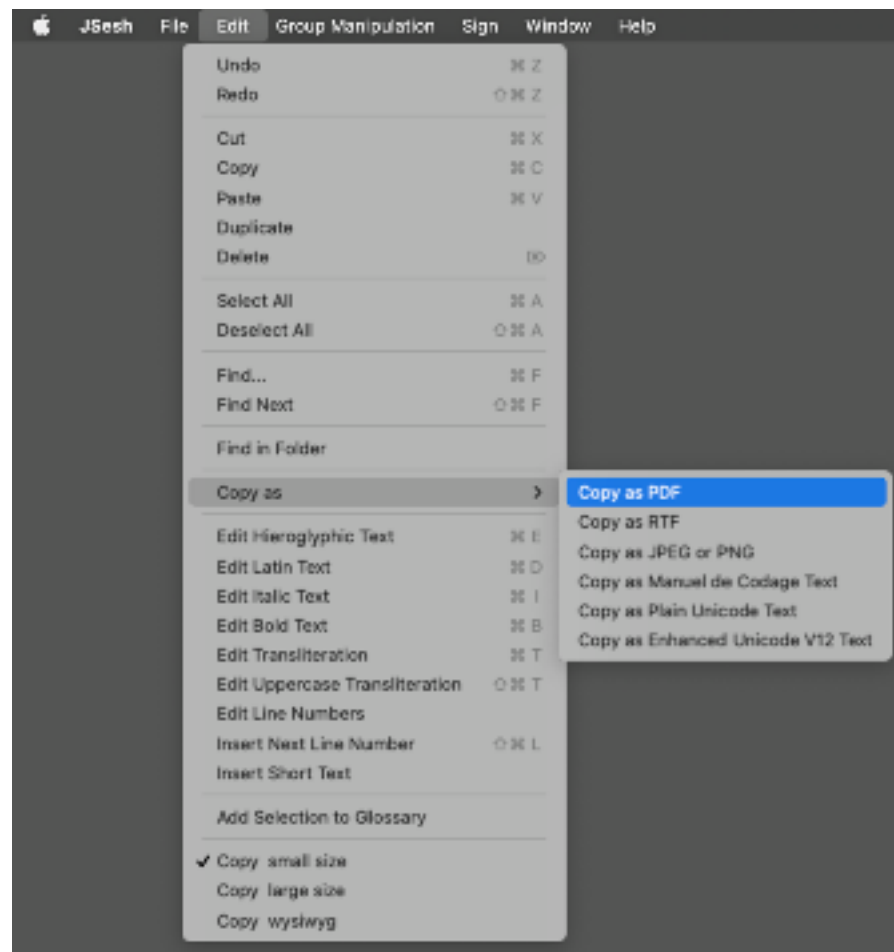
拡大縮小が可能

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-4 コピー形式の変更

JSesh

メニューからコピー形式を変更する



Edit

> Copy as

> Copy as PDF

Copy as RTF

などを選択

特にこだわりのないのであれば

PDF形式でコピーしたものをWord等にペーストするとよいでしょう

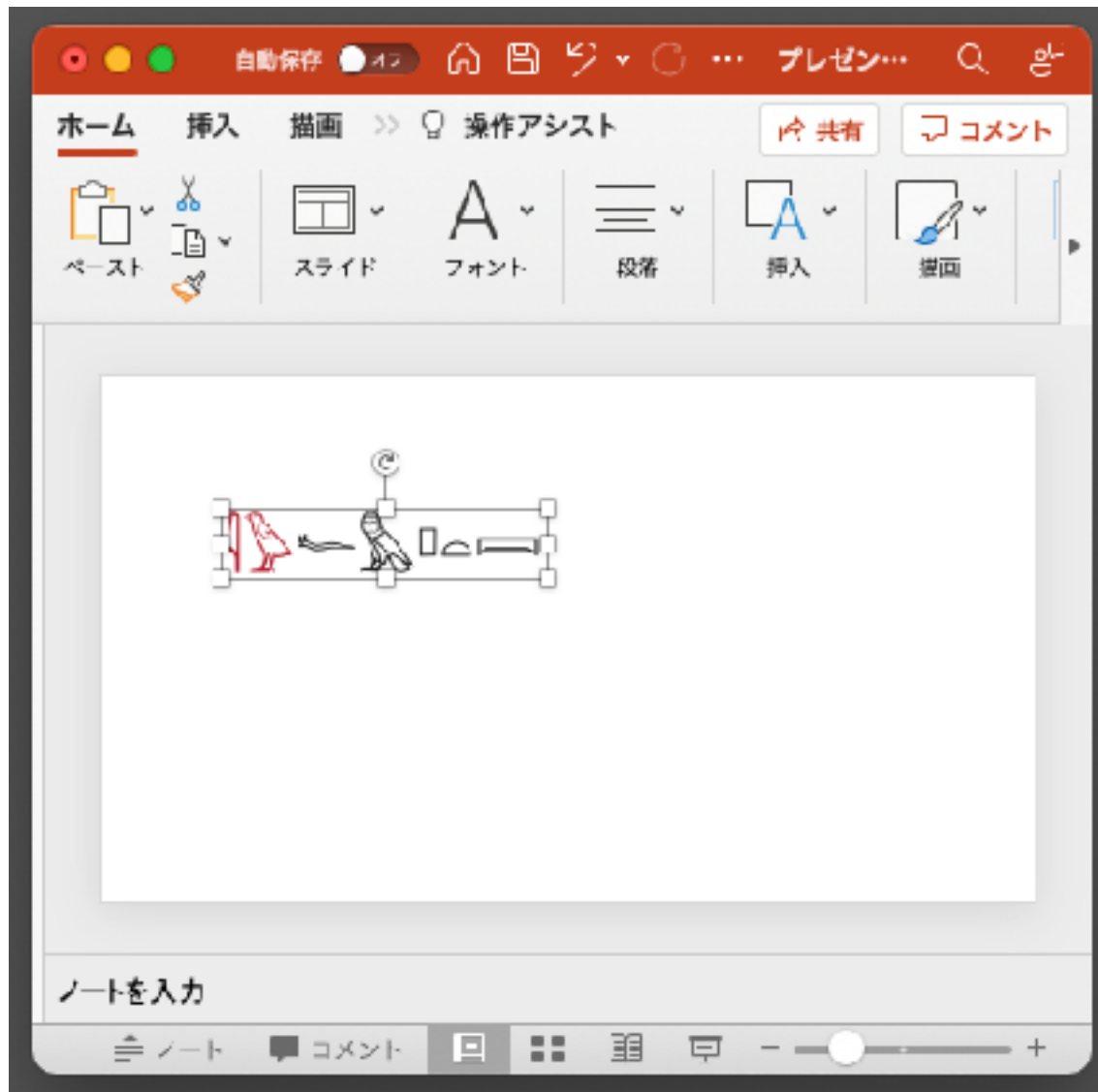
*Mac OS X での操作となります

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-4 コピー形式の変更

JSesh

Copy as **PDF** をパワーポイントにペーストする















ペーストは
キーボード操作/右クリック

ペーストできない場合には
RTFなど他の形式を試して
みて下さい (特にWindows)

【7】 JSeshを使う：他のアプリへのコピー&ペースト

7-5 コピー形式とペーストの可否

JSesh

Mac OS X	通常のC&P	Copy as PDF のC&P
		
		
		
		

【8】 JSeshを使う：練習問題

8-1 問題1

JSesh

以下の句をJSeshで入力してみよう

資料



転写

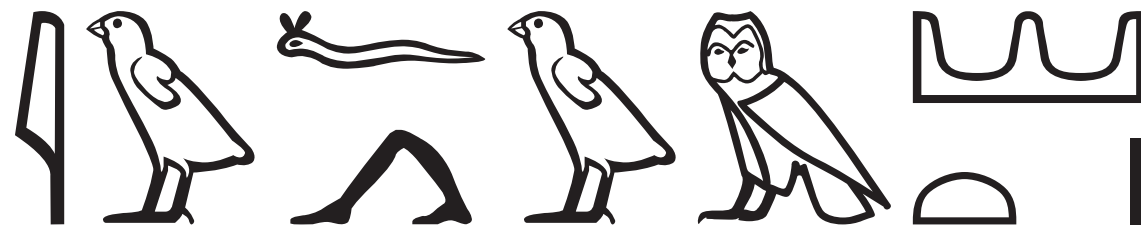
G40-S38-N29-O29v-N35-I6-Aa15-X1-O49

【8】 JSeshを使う：練習問題

8-2 問題2

JSesh

①以下の文をJSeshで入力してみよう



②構文の種類を指摘した上で文を訳してみよう

【8】 JSeshを使う：練習問題

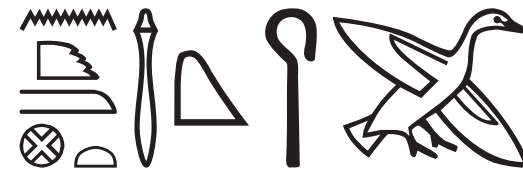
8-3 問題1の解答

JSesh

資料



JSesh

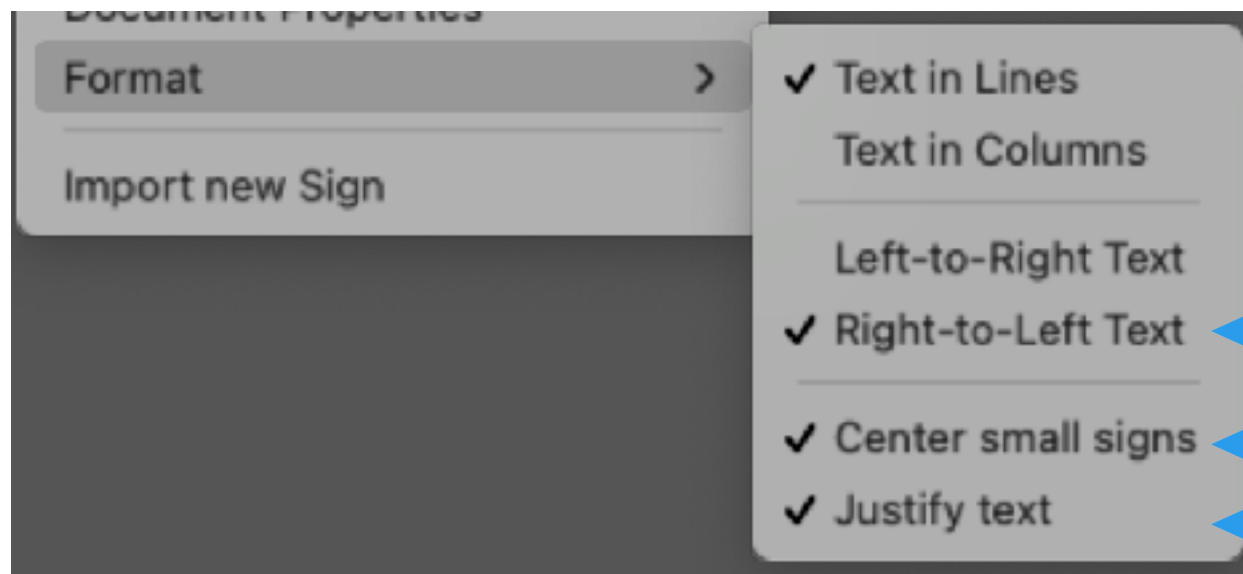


転写

G40-S38-N29-O29v-N35-I6-Aa15-X1-O49

JSesh

G40-S38-N29-O29v-N35:I6:Aa15:X1*O49



File

> Format

右横書きに変更

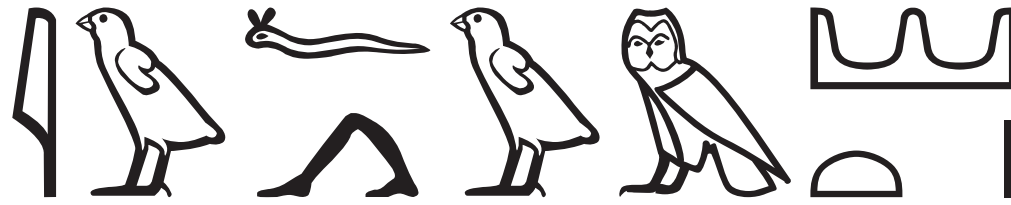
縦位置センタリング

字間の自動調整

【8】 JSeshを使う：練習問題

8-4 問題2の解答

JSesh



M17-G43-I9:D54-G43-G17-N25:X1*Z1



M17-G43-I9

jw=f

主節=3SG.M



D54-G43

jw-ø

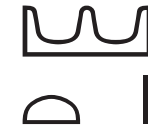
来る:結果相[-3SG.M]



G17

m=

から=



N25-X1-Z1

ḥ3s-t

砂漠-F.SG

【構文】 自動詞・結果相・主節

【訳】 「彼が砂漠から来た」

【解説】 焦点化されていない自動詞結果相の主節には、「*jw*＋主語＋動詞(状態形)」を用いる

【8】 JSeshを使う：練習問題

8-4 問題2の解答

JSesh



M18-D54:N35:I9-G17-N25:X1*Z1



M18-D54-N35-I9

jj-n=f

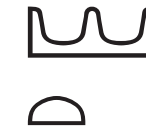
来る:名詞節化-完了時制=3SG.M



G17

m=

から=



N25-X1-Z1

h³s-t

砂漠-F.SG

【構文】 自動詞・完了時制・副詞類焦点化・主節

【訳】 「彼が来たのは、砂漠からである」

【解説】 自動詞結果相の副詞類焦点化には「動詞-*n*＋主語」（動詞は完了時制の名詞節化）を用いる。副詞類焦点化には主節マーカ-の*juw*が付かない。焦点化される副詞類は前置詞句 *m h³s-t* 「砂漠から」

【8】 JSeshを使う：練習問題

8-5 グロス

本ガイドで使用したグロスは以下の論文で提示されている規則に従っています
Camilla Di Biase-Dyson, Frank Kammerzell, Daniel A. Werning (2009)
Glossing Ancient Egyptian. Suggestions for adapting the Leipzig Glossing Rules.
Lingua Aegyptia 17: 343-366.

グロスで使用した文法用語の訳は以下の通りです

【英語】

【日本語】

ART article

定冠詞

MCM main clause marker

主節(マーカ―)

NMLZ-ANT nominalization-anterior

名詞節化-完了時制

RES resultative

結果相

＊本ガイドでは単文を扱っているため jw を一律で主節マーカ―とみなすことにしましたが、接尾代名詞が後続する際には従属節小辞(SBRD=subordinate particle)となる場合があります

本ガイドを作成するにあたり、JSesh開発者のSerge Rosmorduc博士より許可を頂きました。すばらしいアプリケーションを無償で提供して下っていることととあわせ、記して感謝申し上げます。

Acknowledgments

I would like to express my appreciation to Dr.Serge Rosmorduc, who is the main developer of JSesh, for his permission to publish this user's guide. In addition, I am particularly grateful to him for providing this highly useful application for free.

奥付/ Colophon

タイトル：	JSesh ユーザーズガイド 【基本編】
Title：	JSesh User's Guide: Basic Level
著者：	永井正勝
Author：	東京大学附属図書館アジア研究図書館上廣倫理財団寄付研究部門・特任准教授 Masakatsu Nagai Project Associate Professor, Uehiro Project for the Asian Research Library, The University of Tokyo
発行地：	東京
Place：	Tokyo
版：	Ver.1
Version：	Ver.1
発行日：	2021年7月22日
Year：	7/22/2021
二次利用条件：	クリエイティブコモンズ 表示 - 非営利 4.0 国際
The Conditions of Use:	CC BY-NC 4.0